

2022年12月22日

各位

ジブラルタ生命保険株式会社

おひとりさまに関する調査 2022

～おひとりさまの現在の貯蓄額 23%が「ない」と回答

全体の平均は 707 万円、男性では 735 万円、女性では 680 万円

都道府県別では 1 位「石川県」1,303 万円、2 位「埼玉県」1,170 万円、3 位「神奈川県」1,147 万円～

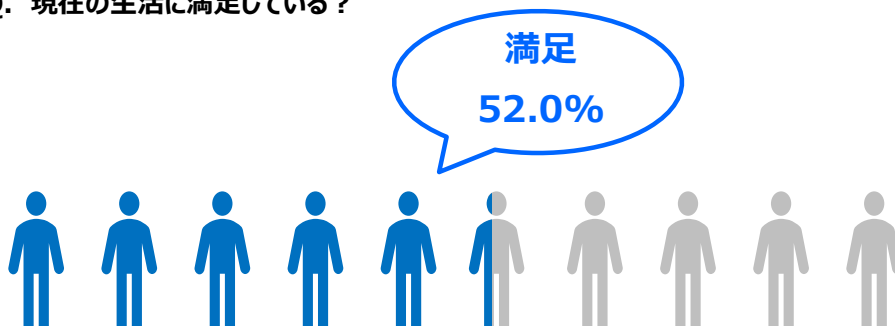
ジブラルタ生命保険株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO：添田 毅司）は、20歳～69歳の未婚男女4,700名（男性2,350名 女性2,350名）を対象に、「おひとりさまに関する調査2022」をインターネットリサーチで実施し、集計結果を公開しました。（調査協力会社：ネットエイジア株式会社）

◆おひとりさまの生活満足度 満足層は全体の 52%、
男性では 1 位「奈良県」「大分県」、女性では 1 位「福井県」「福岡県」

現在の生活に満足しているかを聞くと、「満足している」は52.0%、「満足していない」は48.0%。おひとりさまのなかでは、満足層と不満足層がほぼ拮抗する結果でした。

都道府県別にみると、満足している人の割合は、男性では1位「奈良県」「大分県」（62.0%）、女性では1位「福井県」「福岡県」（68.0%）となりました。

Q. 現在の生活に満足している？



現在の生活に満足している人の割合

男性		女性	
1位	奈良県 62.0%	1位	福井県 68.0%
	大分県 62.0%		福岡県 68.0%
	千葉県 58.0%		愛知県 66.0%
3位	長野県 58.0%	3位	奈良県 66.0%
	沖縄県 58.0%		鹿児島県 66.0%

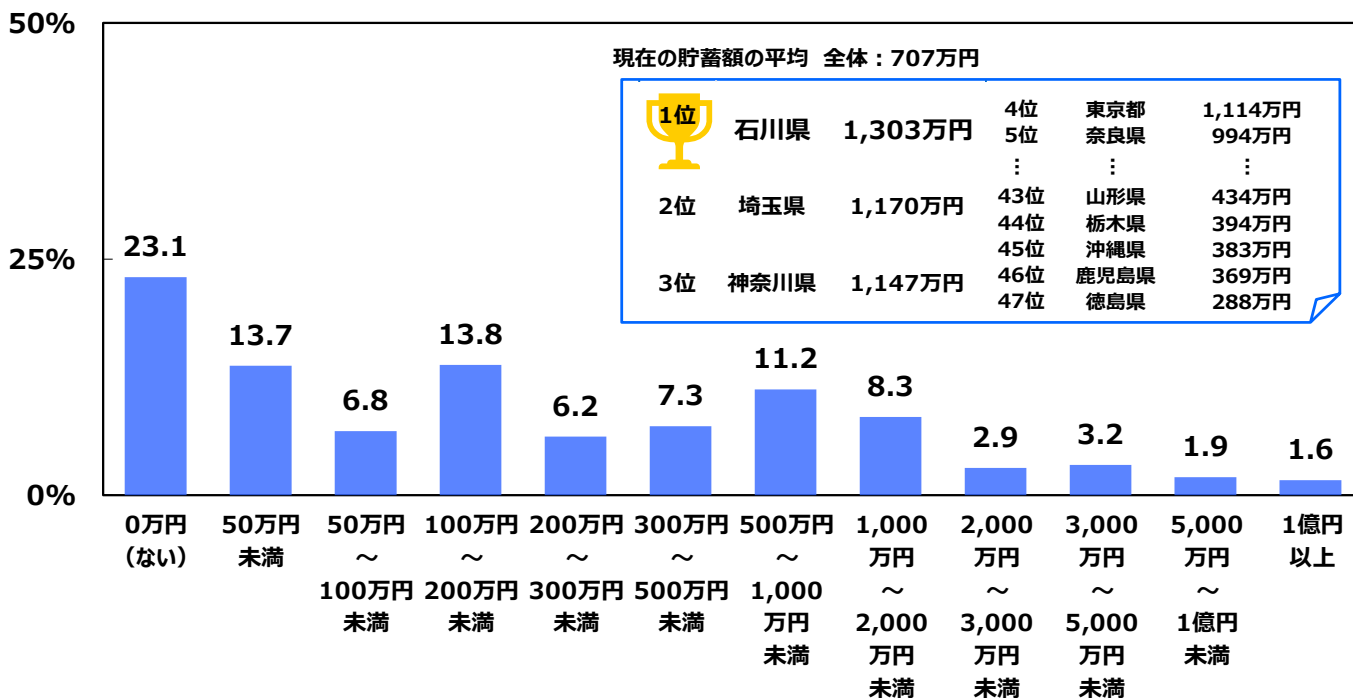
◆おひとりさまの現在の貯蓄額 平均は707万円

1位「石川県」1,303万円、2位「埼玉県」1,170万円、3位「神奈川県」1,147万円 最下位は「徳島県」288万円

現在の貯蓄額を聞くと、平均は707万円。また、貯蓄額がない人の割合は23.1%でした。

都道府県別にみると、現在の貯蓄額の平均は、1位「石川県」（1,303万円）、2位「埼玉県」（1,170万円）、3位「神奈川県」（1,147万円）、最下位は「徳島県」（288万円）でした。

Q. 現在の貯蓄額は？



◆おひとりさま（独身）生活を楽しんでいると思う芸能人

1位「明石家さんまさん」2位「今田耕司さん」3位「天海祐希さん」

おひとりさま（独身）生活を楽しんでいると思う芸能人を聞くと、1位「明石家さんまさん」、2位「今田耕司さん」、3位「天海祐希さん」という結果に。

理由をみると、明石家さんまさんでは「いつも楽しそうに仕事をしている」や「悠々自適な生活をしていそう」、今田耕司さんでは「独身を楽しんでいると公言していた」や「アローン会をネタにしている」、天海祐希さんでは「第一線で活躍していて、イキイキと輝いて見える」や「自立していてカッコいい」といった回答が寄せられました。

Q. おひとりさま（独身）生活を楽しんでいると思う芸能人は？

1位	明石家さんま	293名
2位	今田耕司	242名
3位	天海祐希	149名
4位	久本雅美	148名
5位	中居正広	125名

調査結果 index

◆おひとりさまの生活について

……p.5~11

- ・おひとりさまの生活満足度 満足層は全体の52%、40代男性では40%にとどまる
男性では奈良県と大分県が1位、女性では福井県と福岡県が1位
- ・おひとりさまが普段楽しんでいること TOP3は「テレビ・動画」「音楽」「ショッピング」
女性では「ショッピング」「友人との交流」「グルメ」が高い結果に
- ・「一緒にいると楽しい相手がいる」74%、一緒にいると楽しい相手は「友人」がダントツ
- ・「愚痴を言う相手がいる」66%、愚痴を言う相手TOP3は「友人」「母親」「職場の人」
- ・“独身でいることの良さ”を実感したエピソード 「思い立ったときにすぐ旅行に行くことができたのは良かった」
「拘束されることがなく、基本的に自分の時間があるのを実感したときは独身で良かったと思った」
「結婚した友人から結婚生活の愚痴を聞いたときは1人で楽だと感じた」など
- ・“独身ならではの苦労”を実感したエピソード 「クリスマスやお正月のときはいつも寂しさを感じる」
「具合が悪いときに、介抱してくれる人が誰もいないのはつらかった」「コロナにかかったとき、1人で過ごすのがつらかった」
「外食のとき、1人だと寂しい思いをすることがある」「1人で出かけると入りにくい施設がいろいろあるのはつらい」など

◆結婚について

……p.12~16

- ・“結婚 = 幸せ”ではないと思う77%、40代では男女間の意識差が大きい結果に
男性では石川県、女性では千葉県・京都府・大分県が最も高い割合に
- ・「結婚しないと思う」71%、20代男性では43%、20代女性では40%
男性では石川県、女性では高知県が最も高い割合に
- ・結婚していない理由 男性1位は「自分の収入が少ない」、女性1位は「自分は結婚に向かないと思う」

◆マネー事情について

……p.17~24

- ・おひとりさまの現在の貯蓄額 23%が「ない」と回答
全体の平均は707万円、男性では735万円、女性では680万円
都道府県別では1位「石川県」1,303万円、2位「埼玉県」1,170万円、3位「神奈川県」1,147万円
- ・老後に備えてリタイアまでに準備したいお金
全体の平均は2,294万円、男性では2,530万円、女性では2,057万円
都道府県別では1位「神奈川県」3,268万円、2位「奈良県」2,879万円、3位「千葉県」2,852万円
- ・おひとりさまの1カ月の支出実態
「友人との交流にお金を使っていない」36%、「旅行・レジャー」は47%、「健康増進」は49%、
「ストレス発散」は35%が使っていないと回答、おひとりさま消費はメリハリハッキリの傾向か？
- ・「友人との交流に使っているお金」は平均9,999円、1位の「神奈川県」では平均13,380円
「旅行・レジャーに使っているお金」は平均12,570円、1位の「和歌山県」では平均18,380円
「健康増進のために使っているお金」は平均4,760円、1位の「神奈川県」では平均7,090円
「ストレス発散に使っているお金」は平均11,290円、1位の「京都府」では平均16,145円

◆将来への不安について

……p.25～26

- ・将来について不安を感じる事TOP3は「老後の生活費」「自身の病気」「親の介護」
20代男性では「仕事」、60代男性・60代女性では「自身の病気」が1位
- ・自身の終活として将来的に行いたいこと・行ったこと
「持ち物の整理」がダントツ、2位「自分の財産を把握」3位「老後のライフプランを考える」
20代では「やりたいことリストの作成」「SNSアカウントの整理」「大切な人へのメッセージを作成」が高い結果に

◆“おひとりさまあるある”について

……p.27

- ・“おひとりさまあるある” 1位「ふと将来が不安になることがある」
2位「体調を崩したときは隣に誰かいてほしいと思う」3位「つい無駄遣いをしてしまう」
女性では「地震や台風ときは隣に誰かいてほしいと思う」が高い割合に

◆“おひとりさま”と芸能人

……p.28～29

- ・おひとりさま（独身）生活を楽しんでいると思う芸能人
1位「明石家さんまさん」2位「今田耕司さん」3位「天海祐希さん」
- ・おひとりさま（独身）でいてほしかったと思う芸能人 男性回答1位「新垣結衣さん」、女性回答1位「福山雅治さん」
20代では「二宮和也さん」「櫻井翔さん」がTOP5にランクイン



本ニュースリリースの内容の転載にあたりましては、
「ジブラルタ生命調べ」と付記のうえご使用いただきますよう、お願い申し上げます。

■本リリースに関するお問い合わせ先

ジブラルタ生命保険株式会社 広報チーム 【Tel】 03-5501-6563

アンケート調査結果

◆おひとりさまの生活について

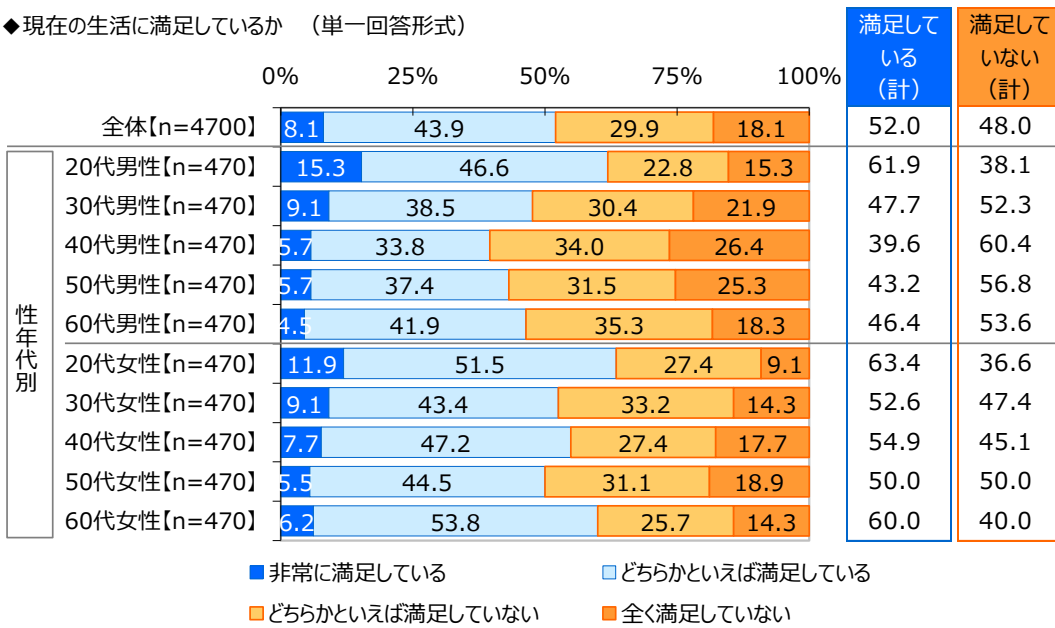
・おひとりさまの生活満足度 満足層は全体の 52%、40 代男性では 40%にとどまる
男性では奈良県と大分県が 1 位、女性では福井県と福岡県が 1 位

全国の 20 歳～69 歳の未婚男女 4,700 名（全回答者）に対し、おひとりさまの生活について質問しました。

全回答者（4,700 名）に、現在の生活に満足しているか聞いたところ、「非常に満足している」が 8.1%、「どちらかといえば満足している」が 43.9%で、合計した『満足している（計）』は 52.0%、「全く満足していない」が 18.1%、「どちらかといえば満足していない」が 29.9%で、合計した『満足していない（計）』は 48.0%と、満足層と不満足層がほぼ拮抗する結果となりました。

性年代別にみると、現在の生活に満足している人の割合は、男女とも 20 代が最も高くなり、20 代男性では 61.9%、20 代女性では 63.4%でした。他方、最も低くなったのは 40 代男性（39.6%）で、4 割未満にとどまりました。

◆現在の生活に満足しているか（単一回答形式）



男女・都道府県別にみると、現在の生活に満足している人の割合が最も高くなったのは、男性では奈良県と大分県（いずれも62.0%）、女性では福井県と福岡県（いずれも68.0%）でした。

◆現在の生活に満足している人の割合（単一回答形式）

男性・各都道府県【n=50】

		%			%			%			%
1位	奈良県	62.0	11位	島根県	52.0	24位	北海道	46.0	29位	熊本県	44.0
	大分県	62.0		香川県	52.0		秋田県	46.0	37位	岩手県	42.0
3位	千葉県	58.0		長崎県	52.0		石川県	46.0		山形県	42.0
	長野県	58.0	15位	茨城県	50.0		京都府	46.0		新潟県	42.0
	沖縄県	58.0		愛知県	50.0	大阪府	46.0	静岡県	42.0		
6位	東京都	56.0		三重県	50.0	宮城県	44.0	福岡県	42.0		
	富山県	56.0		兵庫県	50.0	栃木県	44.0	福島県	40.0		
8位	埼玉県	54.0	20位	広島県	50.0	29位	福井県	44.0	42位	神奈川県	40.0
	山梨県	54.0		群馬県	48.0		岐阜県	44.0	鹿児島県	40.0	
11位	佐賀県	54.0		和歌山県	48.0		鳥取県	44.0	45位	青森県	38.0
	滋賀県	52.0		岡山県	48.0		徳島県	44.0	山口県	38.0	
				愛媛県	48.0	高知県	44.0	47位	宮崎県	34.0	

女性・各都道府県【n=50】

		%			%			%			%
1位	福井県	68.0	12位	佐賀県	62.0	24位	千葉県	56.0	34位	山形県	50.0
	福岡県	68.0		長崎県	62.0		徳島県	56.0		島根県	50.0
3位	愛知県	66.0		栃木県	60.0		大分県	56.0		高知県	50.0
	奈良県	66.0	14位	埼玉県	60.0		27位	鳥取県	54.0	宮崎県	50.0
	鹿児島県	66.0		山梨県	60.0	岡山県		54.0	40位	福島県	48.0
6位	群馬県	64.0		三重県	60.0	熊本県		54.0	香川県	48.0	
	新潟県	64.0		広島県	60.0	30位	岩手県	52.0	石川県	46.0	
	富山県	64.0	山口県	60.0	茨城県		52.0	42位	静岡県	46.0	
	長野県	64.0	20位	東京都	58.0		和歌山県	52.0	大阪府	46.0	
	岐阜県	64.0		神奈川県	58.0		沖縄県	52.0	愛媛県	46.0	
	兵庫県	64.0		滋賀県	58.0	34位	北海道	50.0	46位	宮城県	44.0
		京都府	58.0	青森県	50.0		秋田県	44.0			

・おひとりさまが普段楽しんでいること TOP3 は「テレビ・動画」「音楽」「ショッピング」

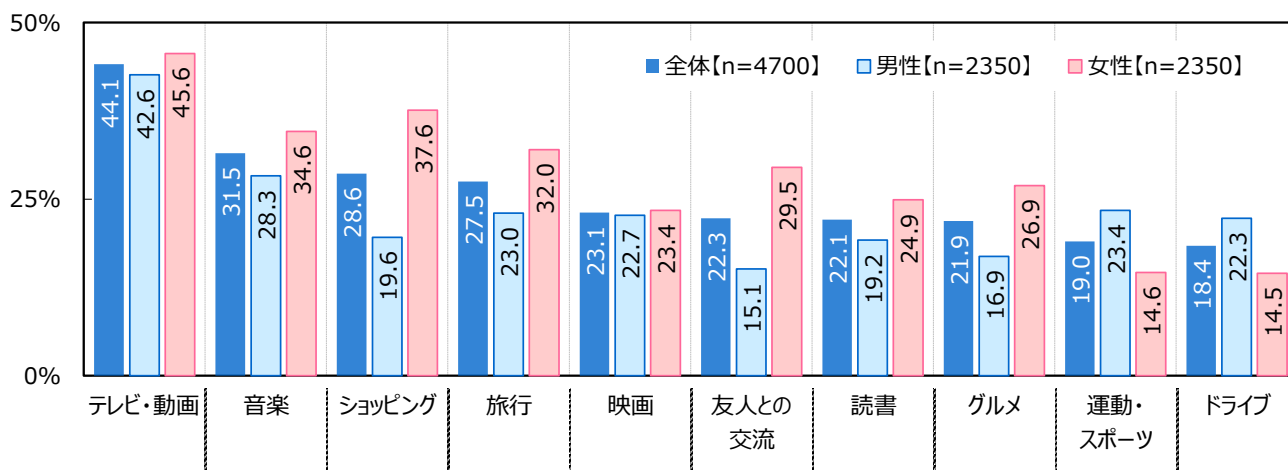
女性では「ショッピング」「友人との交流」「グルメ」が高い結果に

普段の生活でどのようなことが楽しみにしている人が多いのでしょうか。

全回答者（4,700名）に、普段、楽しんでいることを聞いたところ、「テレビ・動画」（44.1%）が最も高くなりました。テレビや動画を見て、自分の時間を満喫したり、気分転換やリフレッシュをしたりしている人が多いのではないのでしょうか。次いで高かったのは、「音楽」（31.5%）、「ショッピング」（28.6%）、「旅行」（27.5%）、「映画」（23.1%）でした。

男女別にみると、女性では「ショッピング」が37.6%、「友人との交流」が29.5%、「グルメ」が26.9%と、男性（順に19.6%、15.1%、16.9%）と比べて10ポイント以上高くなりました。他方、男性では「運動・スポーツ」が23.4%、「ドライブ」が22.3%と、女性（順に14.6%、14.5%）と比べて5ポイント以上高くなりました。

◆普段、楽しんでいること（複数回答形式） ※上位10位までを表示



性年代別にみると、ほとんどの層で「テレビ・動画」が1位となり、20代女性では「音楽」が1位でした。また、2位に挙げたのは、男性では20代と30代が「運動・スポーツ」、40代と50代が「ドライブ」、60代が「音楽」、女性では20代が「テレビ・動画」、30代が「音楽」、40代以上が「ショッピング」でした。

◆普段、楽しんでいること（複数回答形式） ※上位5位までを表示

20代男性 [n=470]		30代男性 [n=470]		40代男性 [n=470]		50代男性 [n=470]		60代男性 [n=470]	
順位	活動	順位	活動	順位	活動	順位	活動	順位	活動
1位	テレビ・動画	1位	テレビ・動画	1位	テレビ・動画	1位	テレビ・動画	1位	テレビ・動画
2位	運動・スポーツ	2位	運動・スポーツ	2位	ドライブ	2位	ドライブ	2位	音楽
3位	音楽	3位	音楽	3位	音楽	3位	音楽	3位	お酒
4位	ドライブ	4位	映画	4位	旅行	4位	映画	4位	旅行
5位	SNS	5位	読書	5位	運動・スポーツ	5位	お酒	5位	映画
20代女性 [n=470]	%	30代女性 [n=470]	%	40代女性 [n=470]	%	50代女性 [n=470]	%	60代女性 [n=470]	%
1位	音楽	1位	テレビ・動画	1位	テレビ・動画	1位	テレビ・動画	1位	テレビ・動画
2位	テレビ・動画	2位	音楽	2位	ショッピング	2位	ショッピング	2位	ショッピング
3位	ファッション・美容	3位	ショッピング	3位	旅行	3位	音楽	3位	旅行
4位	ショッピング	4位	ファッション・美容	4位	音楽	4位	旅行	4位	読書
5位	SNS	5位	旅行	5位	グルメ	5位	友人との交流	5位	友人との交流
							読書		読書

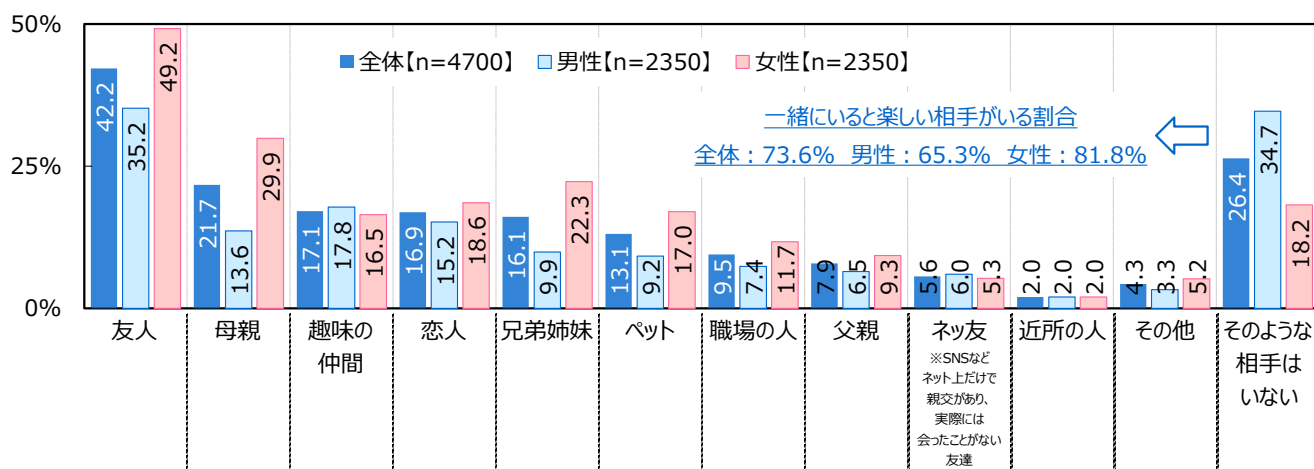
・「一緒にいると楽しい相手がいる」74%、一緒にいると楽しい相手は「友人」がダントツ
 ・「愚痴を言う相手がいる」66%、愚痴を言う相手 TOP3 は「友人」「母親」「職場の人」

続いて、一緒にいると楽しい相手と愚痴を言う相手について質問しました。

全回答者（4,700名）に、一緒にいると楽しい相手を聞いたところ、「友人」（42.2%）が突出して高くなり、「母親」（21.7%）、「趣味の仲間」（17.1%）、「恋人」（16.9%）、「兄弟姉妹」（16.1%）が続きました。また、一緒にいると楽しい相手がいる人の割合は73.6%でした。多くの人は、楽しい時間を共有できる相手がいるようです。

男女別にみると、女性では「母親」が29.9%と、男性（13.6%）と比べて15ポイント以上高くなりました。

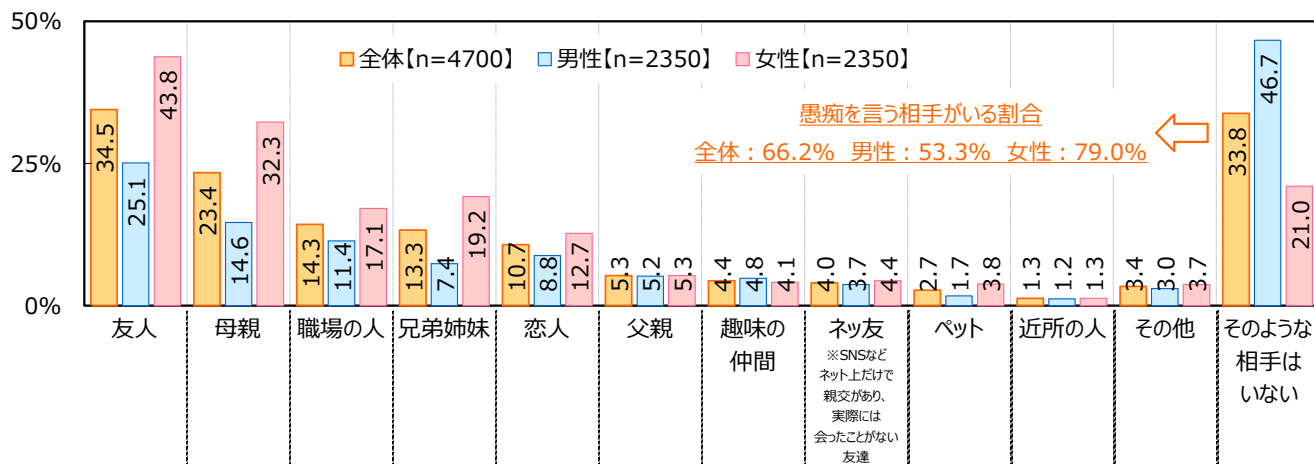
◆一緒にいると楽しい相手（複数回答形式）



愚痴を言う相手を聞いたところ、「友人」（34.5%）が最も高くなり、「母親」（23.4%）、「職場の人」（14.3%）、「兄弟姉妹」（13.3%）、「恋人」（10.7%）が続きました。また、愚痴を言う相手がいる人の割合は66.2%でした。

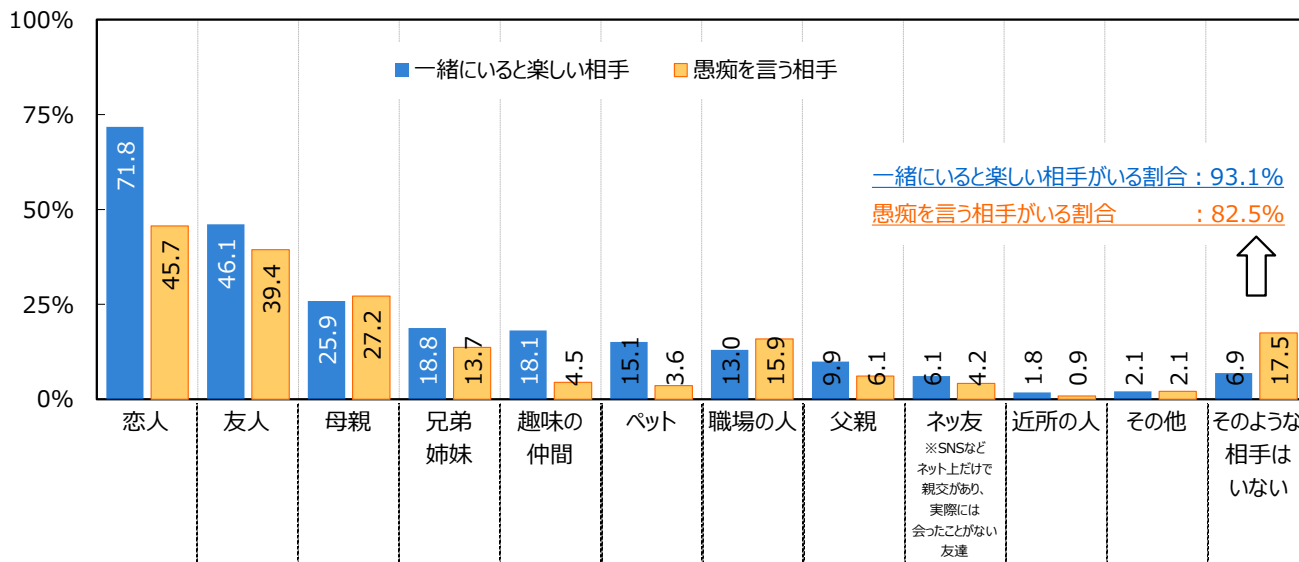
男女別にみると、女性では「友人」が43.8%、「母親」が32.3%と、男性（順に25.1%、14.6%）と比べて15ポイント以上高くなりました。また、男性では愚痴を言う相手がいる人の割合は53.3%と、女性（79.0%）と比べて25.7ポイント低くなりました。男性には、愚痴を誰にも言わず我慢する人や、そもそも不満やストレスを愚痴以外の方法で発散している人が多いのかもしれませんが。

◆愚痴を言う相手（複数回答形式）



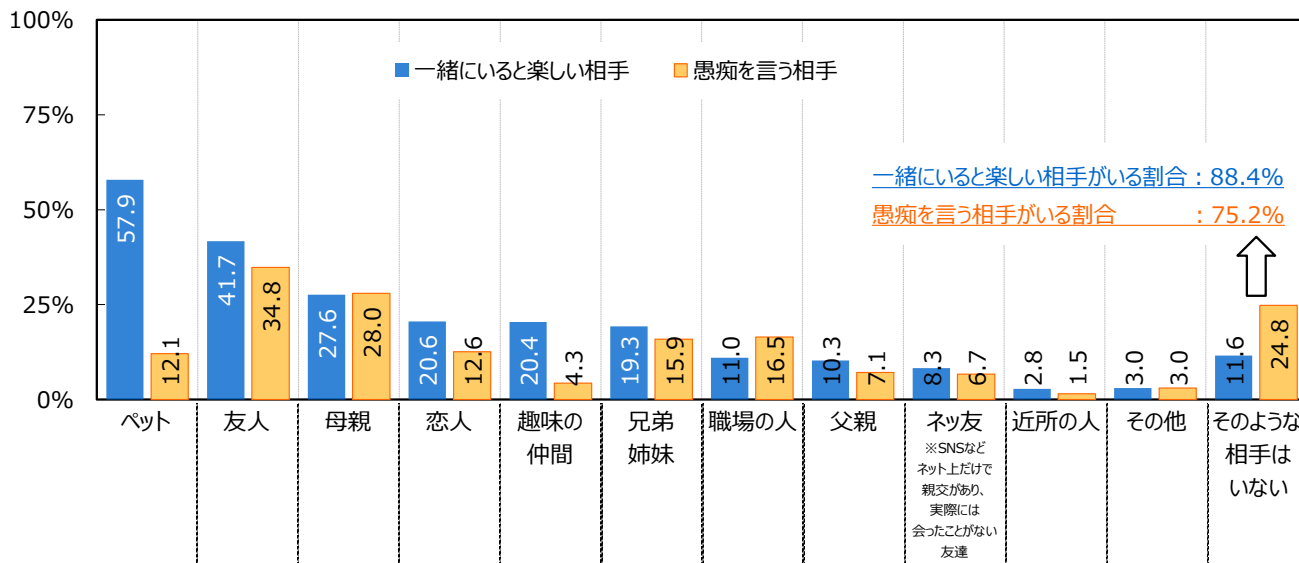
恋人がいる方（1,106 名）についてみると、“一緒にいると楽しい相手”と“愚痴を言う相手”のいずれにおいても「恋人」（順に 71.8%、45.7%）が最も高くなりました。恋人と楽しい時間を共有したり、恋人に愚痴をこぼしたりしている人は多いようです。また、一緒にいると楽しい相手がいる人の割合は93.1%、愚痴を言う相手がいる人の割合は82.5%と、全体（順に 73.6%、66.2%）と比べて 15 ポイント以上高くなりました。

◆一緒にいると楽しい相手／愚痴を言う相手（各複数回答形式） *ベース：恋人がいる方【n=1106】



ペットがいる方（1,063 名）についてみると、“一緒にいると楽しい相手”では「ペット」（57.9%）が最も高くなり、半数を超えました。ペットと一緒に生活に満足感や充実感を抱いている人が多いようです。

◆一緒にいると楽しい相手／愚痴を言う相手（各複数回答形式） *ベース：ペットがいる方【n=1063】



**・“独身でいることの良さ”を実感したエピソード「思い立ったときにすぐ旅行に行くことができたのは良かった」
「拘束されることがなく、基本的に自分の時間があるのを実感したときは独身で良かったと思った」
「結婚した友人から結婚生活の愚痴を聞いたときは1人で楽だと感じた」など**

全回答者（4,700名）に、“独身でいることの良さ”を実感したエピソードを聞いたところ、〈普段の生活に関すること〉では「急に遊びの約束が入ったときに、自分だけの都合で時間を使えたのは良かった」（20代男性）や「拘束されることがなく、基本的に自分の時間があるのを実感したときは独身で良かったと思った」（60代男性）といったエピソードがありました。自由に時間を使えたときに、独身でいることの利点を感じた人が多いようです。また、「思い立ったときにすぐ旅行に行くことができたのは良かった」（30代女性）や「いきなり遠くに旅行したくなったときに結婚してなくて良かったと思った」（50代男性）など、旅行に関するエピソードもみられました。

〈婚姻関係に関すること〉では「結婚した友人から結婚生活の愚痴を聞いたときは1人で楽だと感じた」（20代女性）や「友人夫婦が喧嘩しているのを見たときは、自分は自由で良かったと思った」（40代女性）といったエピソードがありました。結婚生活や配偶者に対する不満、夫婦喧嘩について見聞きしたときに独身で良かったと感じた人が多いようです。また、「インターネットで嫁・姑問題の記事を見たときは独身で良かったと思った」（60代女性）や「義実家との問題を見聞きしたときは、義実家のない立場で良かったと思った」（50代女性）など、嫁・姑や義実家との問題に関するエピソードがありました。

◆“独身でいることの良さ”を実感したエピソード（自由回答形式） ※抜粋して表示

〈普段の生活に関すること〉

急に遊びの約束が入ったときに、自分だけの都合で時間を使えたのは良かった（20代男性・秋田県）

1人の時間がないという悩みを友人から聞いたときは独身で良かったと思った（20代女性・北海道）

拘束されることがなく、基本的に自分の時間があるのを実感したときは独身で良かったと思った（60代男性・鳥取県）

思い立ったときにすぐ旅行に行くことができたのは良かった（30代女性・岐阜県）

いきなり遠くに旅行したくなったときに結婚してなくて良かったと思った（50代男性・神奈川県）

引越したいと思ったときに、誰かに相談する必要もなく、自分1人の都合で決められたのは良かった（20代女性・愛知県）

〈婚姻関係に関すること〉

結婚した友人から結婚生活の愚痴を聞いたときは1人で楽だと感じた（20代女性・茨城県）

友人夫婦が喧嘩しているのを見たときは、自分は自由で良かったと思った（40代女性・岡山県）

既婚の友人が口々に配偶者への不満を述べているのを聞くと、結婚してなくて良かったと思った（30代女性・愛媛県）

友人が元配偶者と揉めているのを見たときは独身で良かったと思った（20代女性・和歌山県）

インターネットで嫁・姑問題の記事を見たときは独身で良かったと思った（60代女性・岐阜県）

義実家との問題を見聞きしたときは、義実家のない立場で良かったと思った（50代女性・岐阜県）

お盆に義理の実家に行く話を友人から聞いたときは独身で良かったと思った（30代女性・兵庫県）

・“独身ならではの苦労”を実感したエピソード「クリスマスやお正月のときはいつも寂しさを感じる」

**「具合が悪いときに、介抱してくれる人が誰もいないのはつらかった」「コロナにかかったとき、1人で過ごすのがつらかった」
「外食のとき、1人だと寂しい思いをすることがある」「1人で出かけると入りにくい施設がいろいろあるのはつらい」など**

次に、“独身ならではの苦労”を実感したエピソードを聞いたところ、＜病気や怪我のときの支え＞では「具合が悪いときに、介抱してくれる人が誰もいないのはつらかった」（50代男性）や「コロナにかかったとき、1人で過ごすのがつらかった」（40代女性）、「コロナワクチンの副反応で寝込んだとき、自分で食事を用意したり家事をしたりしなければならなかった」（60代女性）、「入院するとき自分で準備をすべてしないとイケなかったのは大変だった」（50代男性）といったエピソードが多数ありました。病気などでつらいときに、誰か頼れる人がそばにいてくれたら良かったと感じた人が多いのではないのでしょうか。

＜外出先＞に関するものでは「外食のとき、1人だと寂しい思いをすることがある」（30代女性）や「1人で出かけると入りにくい施設がいろいろあるのはつらい」（20代男性）、「ファミリーやカップルが多い場所にはいつも行きづらい」（30代女性）、＜集まり＞に関するものでは「学生時代の友人達と集まると、周りが既婚者ばかりのため話題の中心が子育ての話になり肩身が狭い」（30代女性）や「兄弟が全員結婚しているため、親戚の集まりで肩身が狭い思いをした」（30代男性）といったエピソードがありました。“おひとりさま”だとシチュエーションや場所によっては寂しさを感じたり肩身が狭い思いをしたりすることがあるようです。

＜その他＞では「クリスマスやお正月のときはいつも寂しさを感じる」（20代女性）や「いくつになっても独身の理由をしつこく聞かれる」（50代女性）、「独身だからと仕事の休みが取りにくかったり、仕事をおしつけられたりすることがある」（40代女性）、「親が急に亡くなったとき、1人で悲しみや寂しさに耐えなければいけないのはつらかった」（60代女性）といったエピソードがありました。

◆“独身ならではの苦労”を実感したエピソード（自由回答形式） ※抜粋して表示

＜病気や怪我のときの支え＞

具合が悪いときに、介抱してくれる人が誰もいないのはつらかった（50代男性・長崎県）

コロナにかかったとき、1人で過ごすのがつらかった（40代女性・沖縄県）

コロナワクチンの副反応で寝込んだとき、自分で食事を用意したり家事をしたりしなければならなかった（60代女性・滋賀県）

入院するとき自分で準備をすべてしないとイケなかったのは大変だった（50代男性・福島県）

病気になって働けなくなったときに、金銭面で不安を感じた（30代女性・滋賀県）

どんなことがあっても1人なので、怪我をしたときなどは思うように家事ができずつらかった（60代女性・栃木県）

＜外出先＞

外食のとき、1人だと寂しい思いをすることがある（30代女性・福島県）

1人で出かけると入りにくい施設がいろいろあるのはつらい（20代男性・群馬県）

ファミリーやカップルが多い場所にはいつも行きづらい（30代女性・東京都）

＜集まり＞

学生時代の友人達と集まると、周りが既婚者ばかりのため話題の中心が子育ての話になり肩身が狭い（30代女性・青森県）

兄弟が全員結婚しているため、親戚の集まりで肩身が狭い思いをした（30代男性・鳥取県）

＜その他＞

クリスマスやお正月のときはいつも寂しさを感じる（20代女性・山梨県）

いくつになっても独身の理由をしつこく聞かれる（50代女性・愛媛県）

独身だからと仕事の休みが取りにくかったり、仕事をおしつけられたりすることがある（40代女性・三重県）

何か面白いエピソードや出来事があったときに誰かと共有できないのはつらい（30代女性・沖縄県）

親が急に亡くなったとき、1人で悲しみや寂しさに耐えなければいけないのはつらかった（60代女性・群馬県）

◆結婚について

・「結婚＝幸せ」ではないと思う」77%、40代では男女間の意識差が大きい結果に

男性では石川県、女性では千葉県・京都府・大分県が最も高い割合に

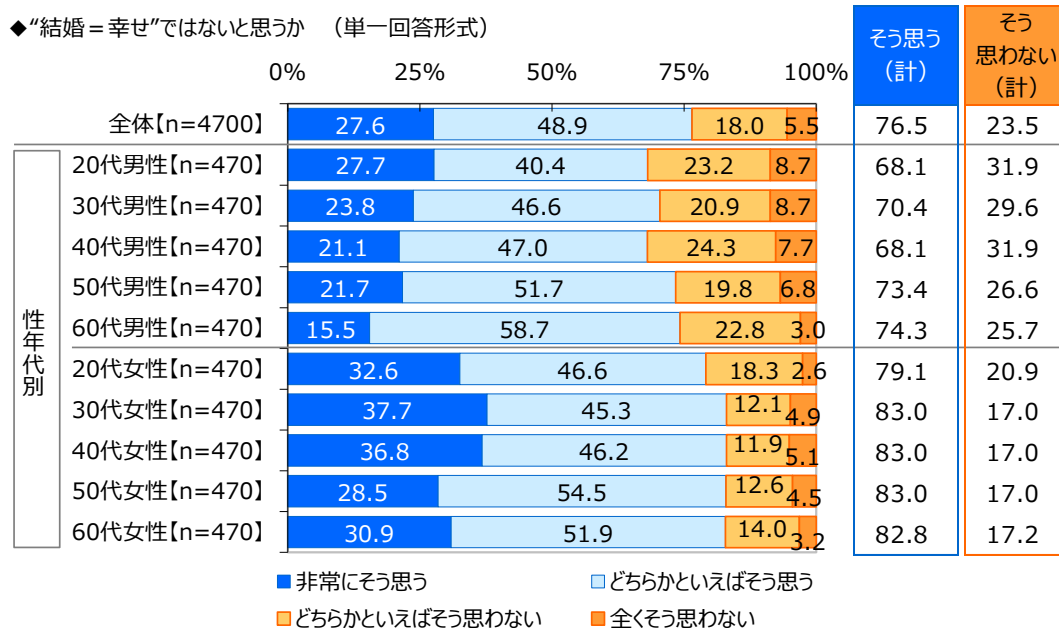
・「結婚しないと思う」71%、20代男性では43%、20代女性では40%

男性では石川県、女性では高知県が最も高い割合に

結婚について質問しました。

全回答者（4,700名）に、「結婚＝幸せ」ではないと思うか聞いたところ、「非常にそう思う」が27.6%、「どちらかといえばそう思う」が48.9%で、合計した『そう思う（計）』は76.5%、「全くそう思わない」が5.5%、「どちらかといえばそう思わない」が18.0%で、合計した『そう思わない（計）』は23.5%となりました。結婚することが必ずしも幸せであるとは限らないと感じている人が多いようです。

性年代別にみると、『そう思う（計）』と回答した人の割合は、いずれの年代でも男性と比べて女性のほうが高くなり、40代（男性68.1%、女性83.0%）では14.9ポイント差と意識差が最も大きくなりました。



男女・都道府県別にみると、“結婚＝幸せ”ではないと思う人の割合が最も高くなったのは、男性では石川県（86.0%）、女性では千葉県と京都府と大分県（いずれも92.0%）でした。

◆“結婚＝幸せ”ではないと思う人の割合（単一回答形式）

男性・各都道府県【n=50】

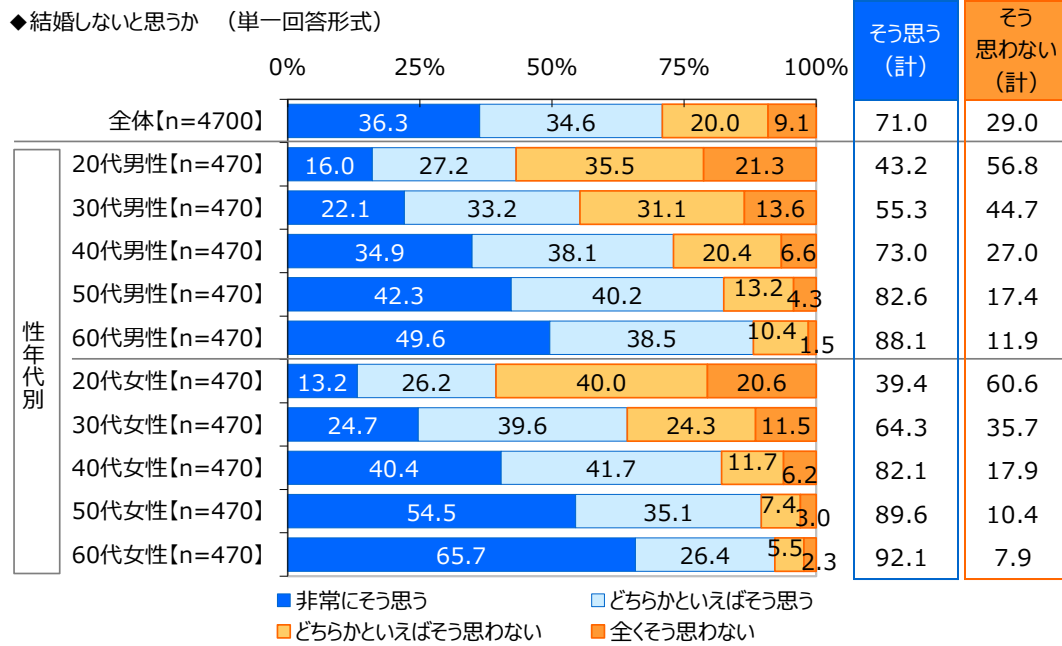
		%			%			%			%
1位	石川県	86.0	7位	福岡県	76.0	23位	富山県	70.0	36位	千葉県	66.0
				北海道	74.0		滋賀県	70.0		和歌山県	66.0
2位	岡山県	82.0	13位	東京都	74.0	28位	愛媛県	70.0	40位	鳥取県	66.0
				愛知県	74.0		大分県	70.0		広島県	66.0
3位	奈良県	80.0	17位	香川県	74.0	28位	岩手県	68.0	44位	青森県	64.0
				埼玉県	72.0		茨城県	68.0		福島県	64.0
6位	高知県	78.0	17位	新潟県	72.0	28位	群馬県	68.0	44位	福井県	64.0
				山梨県	72.0		神奈川県	68.0		鹿児島県	64.0
7位	長野県	76.0	23位	静岡県	72.0	28位	岐阜県	68.0	47位	宮城県	62.0
				島根県	72.0		三重県	68.0		栃木県	62.0
7位	京都府	76.0	23位	沖縄県	72.0	28位	兵庫県	68.0	47位	大阪府	62.0
				山口県	76.0		宮崎県	68.0		熊本県	60.0
7位	徳島県	76.0	23位	秋田県	70.0	28位	宮崎県	68.0	47位	熊本県	60.0

女性・各都道府県【n=50】

		%			%			%			%
1位	千葉県	92.0	12位	長野県	86.0	24位	山口県	82.0	33位	三重県	78.0
	京都府	92.0		岐阜県	86.0		愛媛県	82.0		青森県	76.0
	大分県	92.0		滋賀県	86.0		福岡県	82.0		東京都	76.0
4位	福井県	90.0	18位	和歌山県	86.0	28位	宮崎県	82.0	37位	神奈川県	76.0
	静岡県	90.0		徳島県	86.0		富山県	80.0		大阪府	76.0
	高知県	90.0		熊本県	86.0		石川県	80.0		島根県	76.0
7位	福島県	88.0	18位	山形県	84.0	33位	鳥取県	80.0	43位	岡山県	76.0
	新潟県	88.0		茨城県	84.0		香川県	80.0		北海道	74.0
	愛知県	88.0		山梨県	84.0		佐賀県	80.0		兵庫県	74.0
	広島県	88.0		奈良県	84.0		宮城県	78.0		秋田県	72.0
	長崎県	88.0		鹿児島県	84.0		栃木県	78.0		群馬県	72.0
				沖縄県	84.0		埼玉県	78.0	47位	岩手県	68.0

結婚しないと思うか聞いたところ、『そう思う（計）』は 71.0%、『そう思わない（計）』は 29.0%となりました。

性年代別にみると、『そう思う（計）』と回答した人の割合は、男女とも 20 代（男性 43.2%、女性 39.4%）では 4 割前後、30 代以上では半数を超えました。20 代・30 代という若年世代のおひとりさまの約半数が、結婚や結婚生活は何らかの理由で自身には合わない・難しいと考えている状況や、そもそも結婚願望を持たない状況、結婚や結婚生活への期待が薄れている状況にあるようです。



男女・都道府県別に結婚しないと思う人の割合をみると、男性では1位は石川県（80.0%）、2位は岩手県・埼玉県・長野県・岡山県（いずれも78.0%）でした。このうち、石川県・岡山県は“結婚＝幸せ”ではないと思う人の割合でもそれぞれ1位・2位となっています。他方、女性では1位は高知県（90.0%）、2位は和歌山県（84.0%）でした。このうち、高知県は“結婚＝幸せ”ではないと思う人の割合でも90.0%となっています。石川県と岡山県のおひとりさま男性、高知県のおひとりさま女性には、幸せを結婚にのみ求めるという人は少ないためか、結婚を将来の選択肢に入れない人が多いようです。

また、結婚しないと思う人の割合が最も低くなったのは、男性では宮崎県（54.0%）、女性では秋田県（64.0%）でした。

◆結婚しないと思う人の割合（単一回答形式）

男性・各都道府県【n=50】

		%			%			%			%
1位	石川県	80.0	11位	鳥取県	72.0	21位	滋賀県	68.0	36位	山形県	64.0
				栃木県	70.0		愛媛県	68.0		東京都	64.0
2位	岩手県	78.0	13位	富山県	70.0	29位	長崎県	68.0	41位	岐阜県	64.0
				埼玉県	78.0		熊本県	68.0		愛知県	64.0
				長野県	78.0		大分県	68.0		広島県	64.0
				岡山県	78.0		神奈川県	66.0		北海道	62.0
6位	群馬県	76.0	21位	山口県	70.0	29位	新潟県	66.0	41位	茨城県	62.0
				香川県	70.0		静岡県	66.0		三重県	62.0
7位	福島県	74.0	21位	高知県	70.0	29位	奈良県	66.0	45位	兵庫県	62.0
				福井県	74.0		和歌山県	66.0		宮城県	60.0
				京都府	74.0		鹿児島県	66.0		佐賀県	60.0
				徳島県	74.0		沖縄県	66.0		宮崎県	54.0
11位	大阪府	72.0		千葉県	68.0						

女性・各都道府県【n=50】

		%			%			%			%					
1位	高知県	90.0	12位	福島県	76.0	19位	大分県	74.0	32位	岡山県	70.0					
				愛知県	76.0		沖縄県	74.0		広島県	70.0					
2位	和歌山県	84.0	12位	三重県	76.0	26位	山形県	72.0	39位	徳島県	70.0					
				京都府	80.0		茨城県	72.0		栃木県	68.0					
3位	愛媛県	80.0	12位	奈良県	76.0	26位	福井県	72.0	39位	長野県	68.0					
				山口県	76.0		岐阜県	72.0		香川県	68.0					
				福岡県	80.0		兵庫県	72.0		宮崎県	68.0					
				北海道	78.0		佐賀県	72.0		宮城県	66.0					
6位	青森県	78.0	19位	岩手県	74.0	32位	群馬県	70.0	43位	埼玉県	66.0					
				東京都	78.0		千葉県	70.0		山梨県	66.0					
				神奈川県	78.0		滋賀県	74.0		大阪府	66.0					
				石川県	78.0		島根県	74.0		秋田県	64.0					
				鳥取県	78.0		熊本県	74.0								

・結婚していない理由 男性 1 位は「自分の収入が少ない」、女性 1 位は「自分は結婚に向かないと思う」

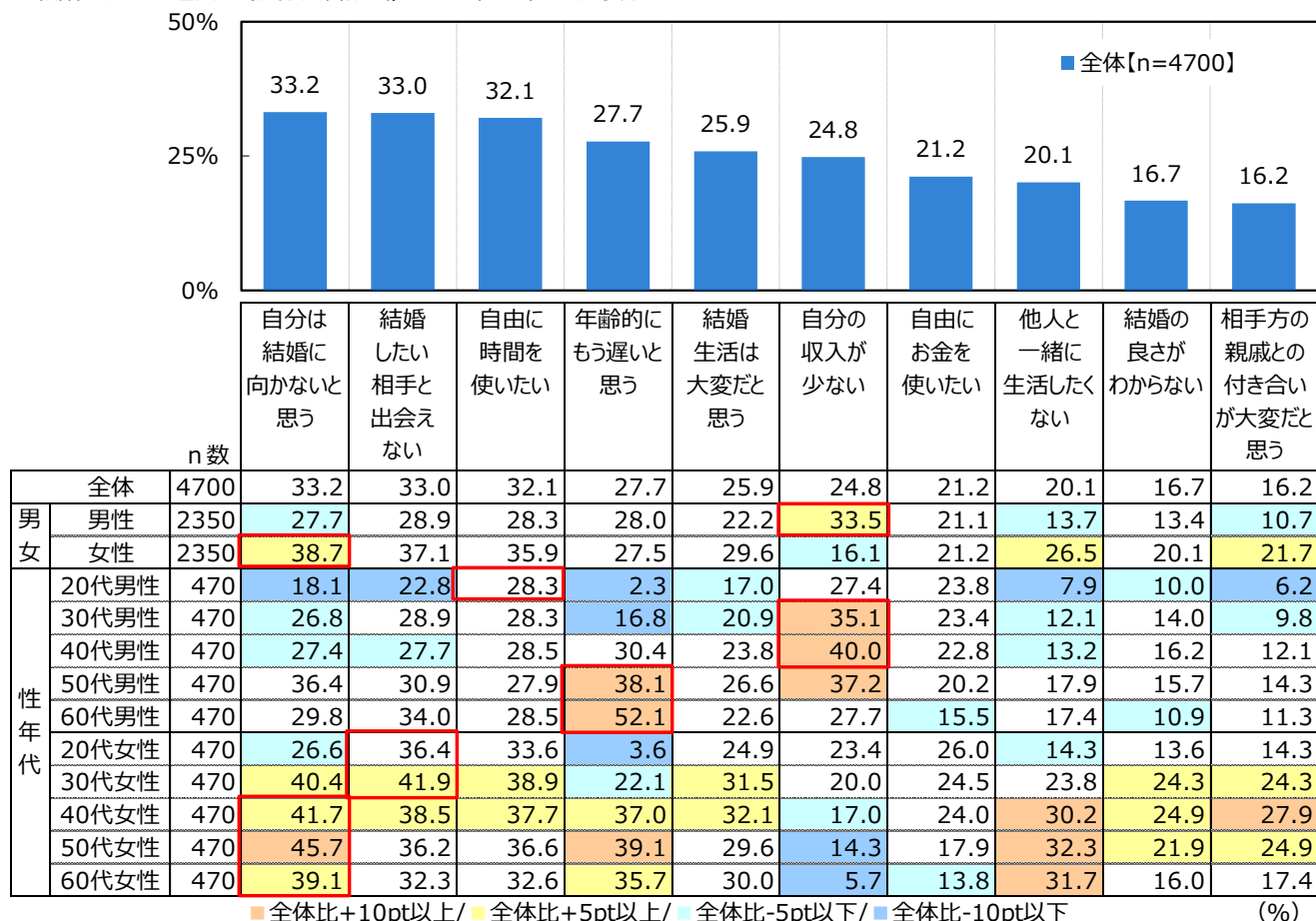
現在結婚していないのはどのような理由からなのでしょう。

全回答者（4,700 名）に、結婚していない理由を聞いたところ、「自分は結婚に向かないと思う」（33.2%）が最も高くなりました。結婚に適性があると思わず、おひとりさまのままにいるほうが合っているのではないかと感じている人が多いようです。次いで高くなったのは、「結婚したい相手と出会えない」（33.0%）、「自由に時間を使いたい」（32.1%）、「年長的にもう遅いと思う」（27.7%）、「結婚生活は大変だと思う」（25.9%）でした。

男女別にみると、男性では 1 位「自分の収入が少ない」（33.5%）、2 位「結婚したい相手と出会えない」（28.9%）、3 位「自由に時間を使いたい」（28.3%）となりました。収入面で結婚に踏み切れないという男性が多いようです。他方、女性では 1 位「自分は結婚に向かないと思う」（38.7%）、2 位「結婚したい相手と出会えない」（37.1%）、3 位「自由に時間を使いたい」（35.9%）となりました。

性年代別に 1 位をみると、男性では 20 代が「自由に時間を使いたい」、30 代と 40 代が「自分の収入が少ない」、50 代と 60 代が「年長的にもう遅いと思う」、女性では 20 代と 30 代が「結婚したい相手と出会えない」、40 代以上が「自分は結婚に向かないと思う」でした。

◆結婚していない理由（複数回答形式） ※上位10位までを表示



◆マネー事情について

・おひとりさまの現在の貯蓄額 23%が「ない」と回答

全体の平均は 707 万円、男性では 735 万円、女性では 680 万円

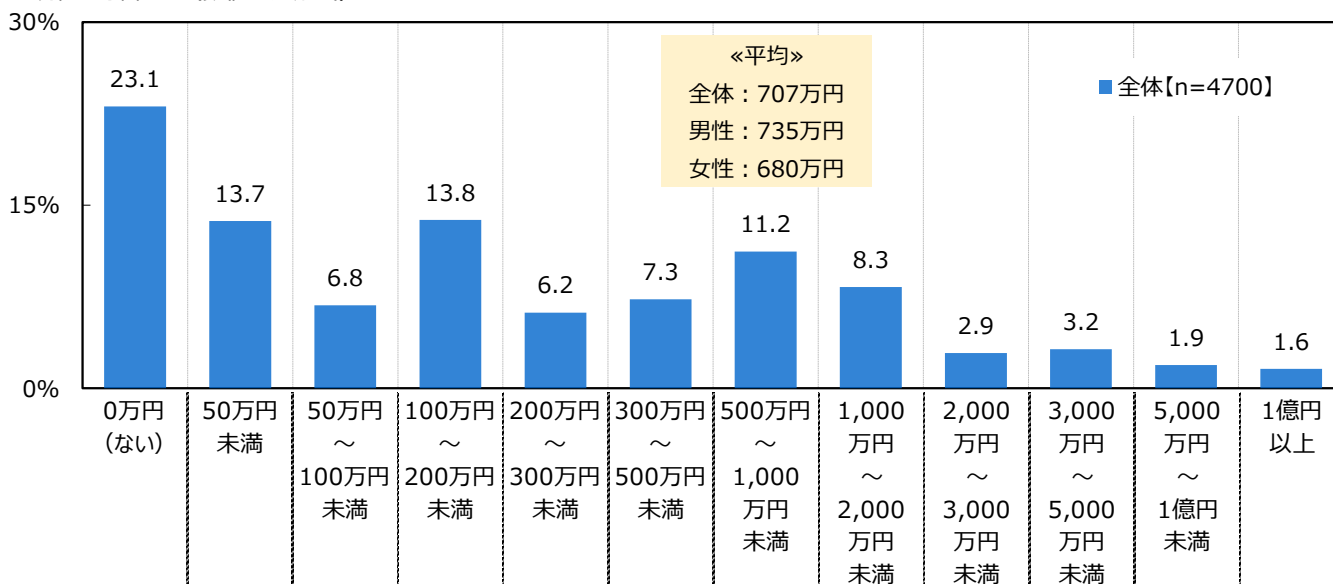
都道府県別では 1 位「石川県」1,303 万円、2 位「埼玉県」1,170 万円、3 位「神奈川県」1,147 万円

貯蓄や支出などマネー事情について質問しました。

まず、全回答者（4,700 名）に、現在の貯蓄額を聞いたところ、「0 万円（ない）」（23.1%）に最も多くの回答が集まったほか、「50 万円未満」（13.7%）や「100 万円～200 万円未満」（13.8%）、「500 万円～1,000 万円未満」（11.2%）にも回答がみられ、平均は 707 万円でした。

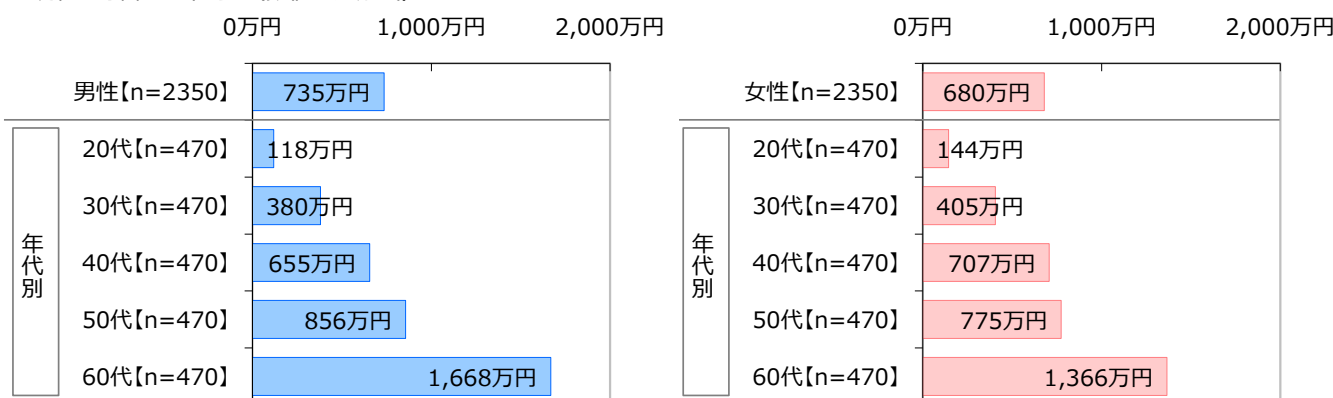
男女別にみると、現在の貯蓄額の平均は、男性では 735 万円、女性では 680 万円でした。

◆現在の貯蓄額（数値入力形式）



男女・年代別にみると、現在の貯蓄額の平均は、男性では 20 代 118 万円、30 代 380 万円、40 代 655 万円、50 代 856 万円、60 代 1,668 万円、女性では 20 代 144 万円、30 代 405 万円、40 代 707 万円、50 代 775 万円、60 代 1,366 万円となりました。

◆現在の貯蓄額の平均（数値入力形式）



都道府県別にみると、現在の貯蓄額の平均は、1位は石川県（1,303万円）、2位は埼玉県（1,170万円）、3位は神奈川県（1,147万円）、4位は東京都（1,114万円）、5位は奈良県（994万円）となり、男女別では男性1位が鳥取県（1,518万円）、女性1位が宮崎県（1,486万円）でした。

◆現在の貯蓄額の平均（数値入力形式）

全体・各都道府県【n=100】

		平均			平均			平均			平均
1位	石川県	1,303万円	12位	三重県	879万円	24位	山口県	680万円	36位	福井県	538万円
2位	埼玉県	1,170万円	13位	静岡県	862万円	25位	富山県	658万円	37位	高知県	527万円
3位	神奈川県	1,147万円	14位	島根県	833万円	26位	広島県	642万円	38位	佐賀県	504万円
4位	東京都	1,114万円	15位	大阪府	781万円	27位	福岡県	639万円	39位	岩手県	497万円
5位	奈良県	994万円	16位	愛媛県	774万円	28位	兵庫県	601万円	40位	秋田県	479万円
6位	鳥取県	991万円	17位	岡山県	759万円	29位	青森県	600万円	41位	群馬県	465万円
7位	山梨県	985万円	18位	新潟県	757万円	30位	宮城県	597万円	42位	香川県	441万円
8位	宮崎県	969万円	19位	岐阜県	755万円	32位	熊本県	597万円	43位	山形県	434万円
9位	長野県	954万円	20位	大分県	747万円	33位	北海道	593万円	44位	栃木県	394万円
10位	長崎県	898万円	21位	千葉県	734万円	34位	福島県	547万円	45位	沖縄県	383万円
11位	和歌山県	890万円	22位	滋賀県	709万円	35位	茨城県	542万円	46位	鹿児島県	369万円
			23位	愛知県	693万円		京都府	540万円	47位	徳島県	288万円

男性・各都道府県【n=50】

		平均			平均			平均			平均
1位	鳥取県	1,518万円	12位	千葉県	978万円	24位	京都府	676万円	36位	宮崎県	453万円
2位	神奈川県	1,421万円	13位	岐阜県	950万円	25位	秋田県	665万円	37位	香川県	441万円
3位	長野県	1,365万円	14位	島根県	921万円	26位	富山県	628万円	38位	愛媛県	409万円
4位	埼玉県	1,317万円	15位	滋賀県	906万円	27位	茨城県	612万円	39位	熊本県	400万円
5位	石川県	1,308万円	16位	宮城県	847万円	28位	兵庫県	605万円	40位	栃木県	339万円
6位	山梨県	1,283万円	17位	和歌山県	835万円	29位	新潟県	602万円	41位	鹿児島県	327万円
7位	岡山県	1,148万円	18位	広島県	830万円	30位	大阪府	568万円	42位	福島県	301万円
8位	奈良県	1,114万円	19位	山口県	814万円	31位	福井県	555万円	43位	高知県	291万円
9位	東京都	1,110万円	20位	愛知県	729万円	32位	大分県	548万円	44位	青森県	289万円
10位	長崎県	1,102万円	21位	北海道	725万円	33位	福岡県	543万円	45位	群馬県	267万円
11位	静岡県	978万円	22位	三重県	706万円	34位	岩手県	494万円	46位	沖縄県	252万円
			23位	佐賀県	685万円	35位	山形県	484万円	47位	徳島県	225万円

女性・各都道府県【n=50】

		平均			平均			平均			平均
1位	宮崎県	1,486万円	12位	奈良県	874万円	24位	愛知県	656万円	36位	北海道	461万円
2位	石川県	1,298万円	13位	神奈川県	873万円	25位	兵庫県	596万円	37位	広島県	455万円
3位	愛媛県	1,139万円	14位	熊本県	795万円	26位	岐阜県	560万円	38位	栃木県	449万円
4位	東京都	1,117万円	15位	福島県	793万円	27位	山口県	546万円	39位	香川県	442万円
5位	三重県	1,053万円	16位	高知県	763万円	28位	長野県	543万円	40位	鹿児島県	411万円
6位	埼玉県	1,023万円	17位	静岡県	746万円	29位	福井県	522万円	41位	京都府	405万円
7位	大阪府	994万円	18位	島根県	744万円	30位	沖縄県	514万円	42位	山形県	384万円
8位	和歌山県	946万円	19位	福岡県	735万円	31位	滋賀県	513万円	43位	岡山県	370万円
	大分県	946万円	20位	長崎県	694万円	32位	岩手県	499万円	44位	徳島県	352万円
10位	新潟県	913万円	21位	富山県	688万円	33位	千葉県	489万円	45位	宮城県	348万円
11位	青森県	910万円	22位	山梨県	687万円	34位	茨城県	473万円	46位	佐賀県	323万円
			23位	群馬県	663万円	35位	鳥取県	464万円	47位	秋田県	292万円

・老後に備えてリタイアまでに準備したいお金

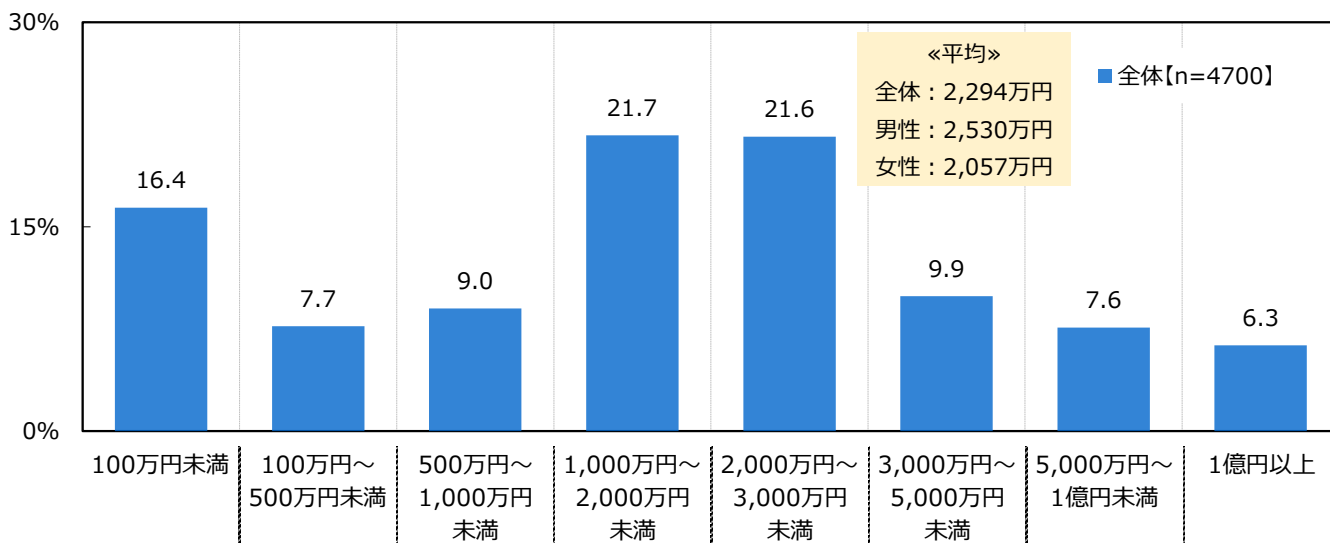
全体の平均は 2,294 万円、男性では 2,530 万円、女性では 2,057 万円

都道府県別では 1 位「神奈川県」3,268 万円、2 位「奈良県」2,879 万円、3 位「千葉県」2,852 万円

また、老後に備えてリタイアまでに準備したいお金を聞いたところ、「1,000 万円～2,000 万円未満」（21.7%）と「2,000 万円～3,000 万円未満」（21.6%）に多くの回答が集まり、平均は 2,294 万円でした。

男女別にみると、老後に備えてリタイアまでに準備したいお金の平均は、男性 2,530 万円、女性 2,057 万円となりました。

◆老後に備えてリタイアまでに準備したいお金（数値入力形式）



都道府県別にみると、老後に備えてリタイアまでに準備したいお金の平均は、1位は神奈川県（3,268万円）、2位は奈良県（2,879万円）、3位は千葉県（2,852万円）、4位は東京都（2,787万円）、5位は静岡県（2,771万円）となり、男女別では男性1位が鳥取県（3,968万円）、女性1位が奈良県（2,990万円）でした。

◆老後に備えてリタイアまでに準備したいお金の平均（数値入力形式）

全体・各都道府県【n=100】

		平均			平均			平均			平均
1位	神奈川県	3,268万円	12位	山梨県	2,589万円	24位	兵庫県	2,371万円	36位	富山県	1,964万円
			13位	和歌山県	2,572万円	25位	香川県	2,349万円	37位	沖縄県	1,936万円
2位	奈良県	2,879万円	14位	鳥取県	2,565万円	26位	愛媛県	2,334万円	38位	福島県	1,934万円
3位	千葉県	2,852万円	15位	島根県	2,534万円	27位	滋賀県	2,304万円	39位	岩手県	1,929万円
4位	東京都	2,787万円	16位	新潟県	2,502万円	28位	群馬県	2,275万円	40位	鹿児島県	1,838万円
5位	静岡県	2,771万円	17位	愛知県	2,469万円	29位	茨城県	2,193万円	41位	佐賀県	1,837万円
6位	栃木県	2,748万円	18位	長野県	2,468万円	30位	秋田県	2,113万円	42位	岡山県	1,810万円
7位	埼玉県	2,705万円	19位	石川県	2,458万円	31位	大阪府	2,112万円	43位	北海道	1,697万円
8位	熊本県	2,647万円	20位	京都府	2,409万円	32位	福岡県	2,079万円	44位	広島県	1,674万円
9位	長崎県	2,609万円	21位	三重県	2,406万円	33位	岐阜県	2,035万円	45位	宮崎県	1,641万円
10位	山口県	2,601万円	22位	大分県	2,385万円	34位	福井県	2,026万円	46位	徳島県	1,632万円
11位	宮城県	2,594万円	23位	高知県	2,373万円	35位	青森県	1,989万円	47位	山形県	1,542万円

男性・各都道府県【n=50】

		平均			平均			平均			平均
1位	鳥取県	3,968万円	12位	新潟県	2,872万円	23位	大分県	2,400万円	36位	佐賀県	2,120万円
			13位	和歌山県	2,772万円	25位	茨城県	2,398万円	37位	沖縄県	2,080万円
2位	神奈川県	3,822万円	14位	奈良県	2,769万円	26位	兵庫県	2,396万円	38位	宮崎県	2,066万円
3位	長野県	3,587万円	15位	愛知県	2,765万円	27位	三重県	2,392万円	39位	岐阜県	2,054万円
4位	山口県	3,359万円	16位	秋田県	2,744万円	28位	山梨県	2,389万円	40位	岩手県	2,003万円
5位	宮城県	3,350万円	17位	京都府	2,591万円	29位	熊本県	2,364万円	41位	徳島県	2,000万円
6位	東京都	3,283万円	18位	滋賀県	2,585万円	30位	福岡県	2,310万円	42位	福島県	1,994万円
7位	千葉県	3,262万円	19位	青森県	2,534万円	31位	島根県	2,236万円	43位	大阪府	1,867万円
8位	長崎県	3,254万円	20位	栃木県	2,530万円	32位	福井県	2,217万円	44位	富山県	1,781万円
9位	静岡県	3,034万円	21位	鹿児島県	2,483万円	33位	高知県	2,202万円	45位	群馬県	1,778万円
10位	埼玉県	2,986万円	22位	香川県	2,472万円	34位	岡山県	2,190万円	46位	山形県	1,744万円
11位	石川県	2,914万円	23位	愛媛県	2,400万円	35位	広島県	2,148万円	47位	北海道	1,460万円

女性・各都道府県【n=50】

		平均			平均			平均			平均
1位	奈良県	2,990万円	12位	三重県	2,420万円	24位	滋賀県	2,022万円	36位	沖縄県	1,792万円
			13位	和歌山県	2,372万円	25位	岐阜県	2,016万円	37位	佐賀県	1,554万円
2位	栃木県	2,966万円	14位	大分県	2,369万円	26位	石川県	2,002万円	38位	秋田県	1,481万円
3位	熊本県	2,930万円	15位	大阪府	2,358万円	27位	茨城県	1,988万円	39位	青森県	1,443万円
4位	島根県	2,831万円	16位	兵庫県	2,346万円	28位	長崎県	1,964万円	40位	岡山県	1,431万円
5位	山梨県	2,788万円	17位	東京都	2,290万円	29位	北海道	1,933万円	41位	長野県	1,350万円
6位	群馬県	2,772万円	18位	愛媛県	2,269万円	30位	福島県	1,875万円	42位	山形県	1,340万円
7位	神奈川県	2,714万円	19位	京都府	2,226万円	31位	岩手県	1,854万円	43位	徳島県	1,263万円
8位	高知県	2,544万円		香川県	2,226万円	32位	福岡県	1,848万円	44位	宮崎県	1,216万円
9位	静岡県	2,508万円	21位	愛知県	2,172万円	33位	山口県	1,843万円	45位	広島県	1,200万円
10位	千葉県	2,442万円	22位	富山県	2,147万円	34位	宮城県	1,838万円	46位	鹿児島県	1,193万円
11位	埼玉県	2,424万円	23位	新潟県	2,132万円	35位	福井県	1,834万円	47位	鳥取県	1,162万円

ここで、“老後に備えてリタイアまでに準備したいお金の平均”と“現在の貯蓄額の平均”の差をみると、栃木県が 2,354 万円と最も大きくなり、神奈川県（2,121 万円）、千葉県（2,118 万円）が続き、関東エリアの 3 県で希望と現実の乖離が目立つ結果となりました。希望額や計画額を高めに見積もっているケースや、貯蓄が計画どおりになかなか進まないケースが多いのではないのでしょうか。

老後に備えてリタイアまでに準備したいお金
(平均)

各都道府県【n=100】

		平均
1位	神奈川県	3,268万円
2位	奈良県	2,879万円
3位	千葉県	2,852万円
4位	東京都	2,787万円
5位	静岡県	2,771万円
6位	栃木県	2,748万円
7位	埼玉県	2,705万円
8位	熊本県	2,647万円
9位	長崎県	2,609万円
10位	山口県	2,601万円
11位	宮城県	2,594万円
12位	山梨県	2,589万円
13位	和歌山県	2,572万円
14位	鳥取県	2,565万円
15位	島根県	2,534万円
16位	新潟県	2,502万円
17位	愛知県	2,469万円
18位	長野県	2,468万円
19位	石川県	2,458万円
20位	京都府	2,409万円
21位	三重県	2,406万円
22位	大分県	2,385万円
23位	高知県	2,373万円
24位	兵庫県	2,371万円
25位	香川県	2,349万円
26位	愛媛県	2,334万円
27位	滋賀県	2,304万円
28位	群馬県	2,275万円
29位	茨城県	2,193万円
30位	秋田県	2,113万円
31位	大阪府	2,112万円
32位	福岡県	2,079万円
33位	岐阜県	2,035万円
34位	福井県	2,026万円
35位	青森県	1,989万円
36位	富山県	1,964万円
37位	沖縄県	1,936万円
38位	福島県	1,934万円
39位	岩手県	1,929万円
40位	鹿児島県	1,838万円
41位	佐賀県	1,837万円
42位	岡山県	1,810万円
43位	北海道	1,697万円
44位	広島県	1,674万円
45位	宮崎県	1,641万円
46位	徳島県	1,632万円
47位	山形県	1,542万円

現在の貯蓄額
(平均)

各都道府県【n=100】

		平均
1位	石川県	1,303万円
2位	埼玉県	1,170万円
3位	神奈川県	1,147万円
4位	東京都	1,114万円
5位	奈良県	994万円
6位	鳥取県	991万円
7位	山梨県	985万円
8位	宮崎県	969万円
9位	長野県	954万円
10位	長崎県	898万円
11位	和歌山県	890万円
12位	三重県	879万円
13位	静岡県	862万円
14位	島根県	833万円
15位	大阪府	781万円
16位	愛媛県	774万円
17位	岡山県	759万円
18位	新潟県	757万円
19位	岐阜県	755万円
20位	大分県	747万円
21位	千葉県	734万円
22位	滋賀県	709万円
23位	愛知県	693万円
24位	山口県	680万円
25位	富山県	658万円
26位	広島県	642万円
27位	福岡県	639万円
28位	兵庫県	601万円
29位	青森県	600万円
30位	宮城県	597万円
	熊本県	597万円
32位	北海道	593万円
33位	福島県	547万円
34位	茨城県	542万円
35位	京都府	540万円
36位	福井県	538万円
37位	高知県	527万円
38位	佐賀県	504万円
39位	岩手県	497万円
40位	秋田県	479万円
41位	群馬県	465万円
42位	香川県	441万円
43位	山形県	434万円
44位	栃木県	394万円
45位	沖縄県	383万円
46位	鹿児島県	369万円
47位	徳島県	288万円

老後に備えてリタイアまでに準備したいお金
(平均) - 現在の貯蓄額 (平均)

各都道府県【n=100】

		平均
1位	栃木県	2,354万円
2位	神奈川県	2,121万円
3位	千葉県	2,118万円
4位	熊本県	2,050万円
5位	宮城県	1,997万円
6位	山口県	1,921万円
7位	静岡県	1,909万円
8位	香川県	1,907万円
9位	奈良県	1,885万円
10位	京都府	1,868万円
11位	高知県	1,846万円
12位	群馬県	1,810万円
13位	愛知県	1,776万円
14位	兵庫県	1,770万円
15位	新潟県	1,745万円
16位	長崎県	1,711万円
17位	島根県	1,701万円
18位	和歌山県	1,682万円
19位	東京都	1,673万円
20位	茨城県	1,651万円
21位	大分県	1,637万円
22位	秋田県	1,634万円
23位	山梨県	1,603万円
24位	滋賀県	1,594万円
25位	鳥取県	1,574万円
26位	愛媛県	1,560万円
27位	沖縄県	1,553万円
28位	埼玉県	1,535万円
29位	三重県	1,527万円
30位	長野県	1,515万円
31位	福井県	1,488万円
32位	鹿児島県	1,469万円
33位	福岡県	1,440万円
34位	岩手県	1,432万円
35位	青森県	1,389万円
36位	福島県	1,388万円
37位	徳島県	1,343万円
38位	佐賀県	1,333万円
39位	大阪府	1,331万円
40位	富山県	1,306万円
41位	岐阜県	1,280万円
42位	石川県	1,155万円
43位	山形県	1,108万円
44位	北海道	1,104万円
45位	岡山県	1,051万円
46位	広島県	1,032万円
47位	宮崎県	672万円

・おひとりさまの1カ月の支出実態

「友人との交流にお金を使っていない」36%、「旅行・レジャー」は47%、「健康増進」は49%、「ストレス発散」は35%が使っていないと回答、おひとりさま消費はメリハリハッキリの傾向か？

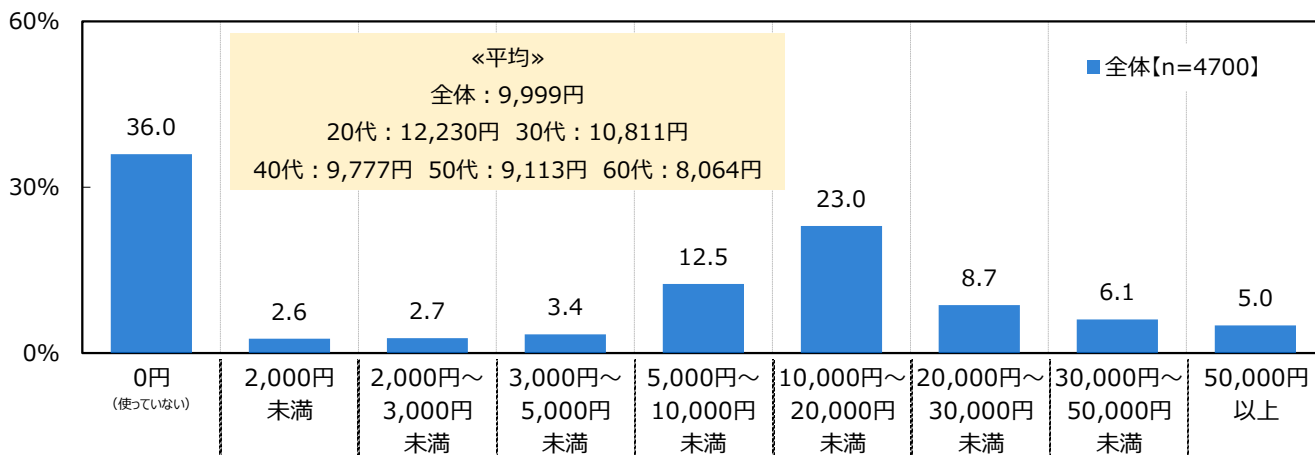
・「友人との交流に使っているお金」は平均9,999円、1位の「神奈川県」では平均13,380円
 「旅行・レジャーに使っているお金」は平均12,570円、1位の「和歌山県」では平均18,380円
 「健康増進のために使っているお金」は平均4,760円、1位の「神奈川県」では平均7,090円
 「ストレス発散に使っているお金」は平均11,290円、1位の「京都府」では平均16,145円

次に、支出の状況について質問しました。

全回答者（4,700名）に、友人との交流に使っているお金（1カ月あたり）を聞いたところ、「0円（使っていない）」（36.0%）に最も多くの回答が集まったほか、「5,000円～10,000円未満」（12.5%）や「10,000円～20,000円未満」（23.0%）にも回答がみられ、平均は9,999円でした。

年代別にみると、1カ月で友人との交流に使っているお金の平均は、20代12,230円、30代10,811円、40代9,777円、50代9,113円、60代8,064円と、若年層ほど高くなりました。

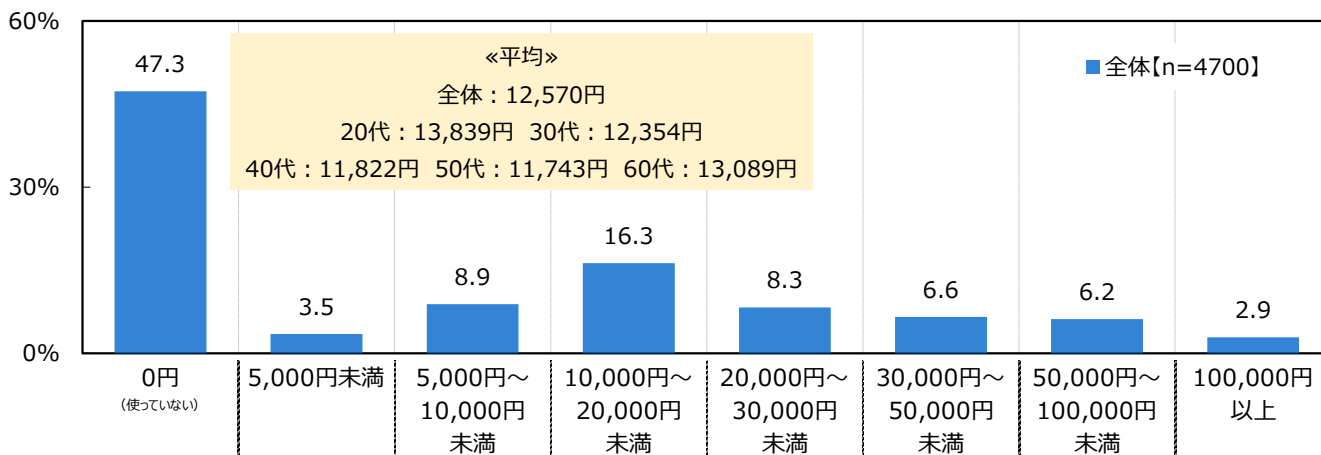
◆友人との交流に使っているお金（1カ月あたり）（数値入力形式）



旅行・レジャーに使っているお金（1カ月あたり）を聞いたところ、「0円（使っていない）」（47.3%）に最も多くの回答が集まったほか、「10,000円～20,000円未満」（16.3%）にも回答が集まり、平均は12,570円でした。

年代別にみると、1カ月で旅行・レジャーに使っているお金の平均は、20代（13,839円）が最も高くなり、60代（13,089円）、30代（12,354円）が続きました。

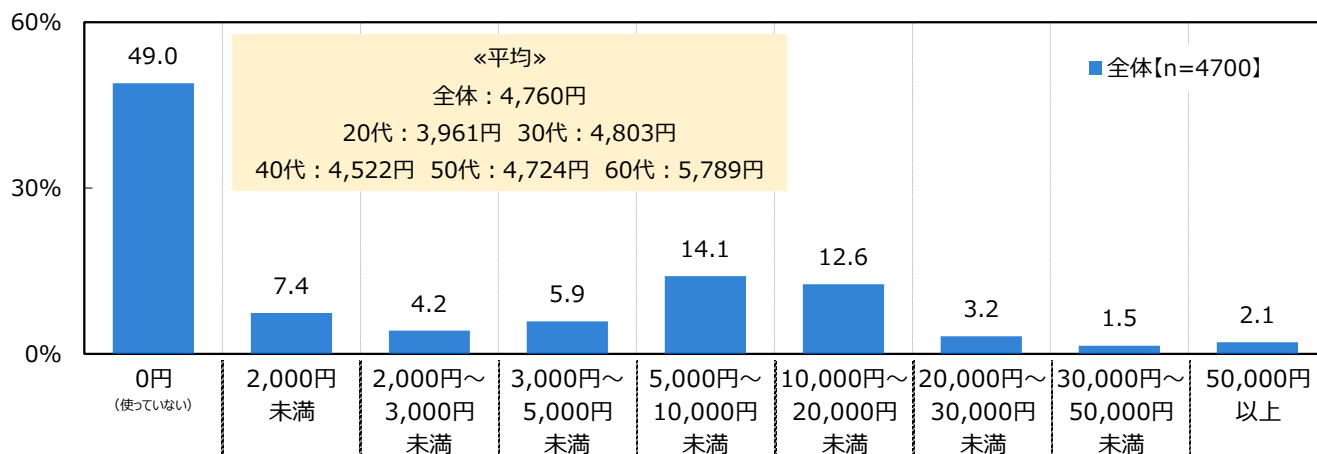
◆旅行・レジャーに使っているお金（1カ月あたり）（数値入力形式）



健康増進のために使っているお金（1 カ月あたり）を聞いたところ、「0 円（使っていない）」（49.0%）に最も多くの回答が集まったほか、「5,000 円～10,000 円未満」（14.1%）や「10,000 円～20,000 円未満」（12.6%）にも回答が集まり、平均は 4,760 円でした。

年代別にみると、1 カ月で健康増進のために使っているお金の平均は、60 代（5,789 円）が最も高くなり、30 代（4,803 円）、50 代（4,724 円）が続きました。

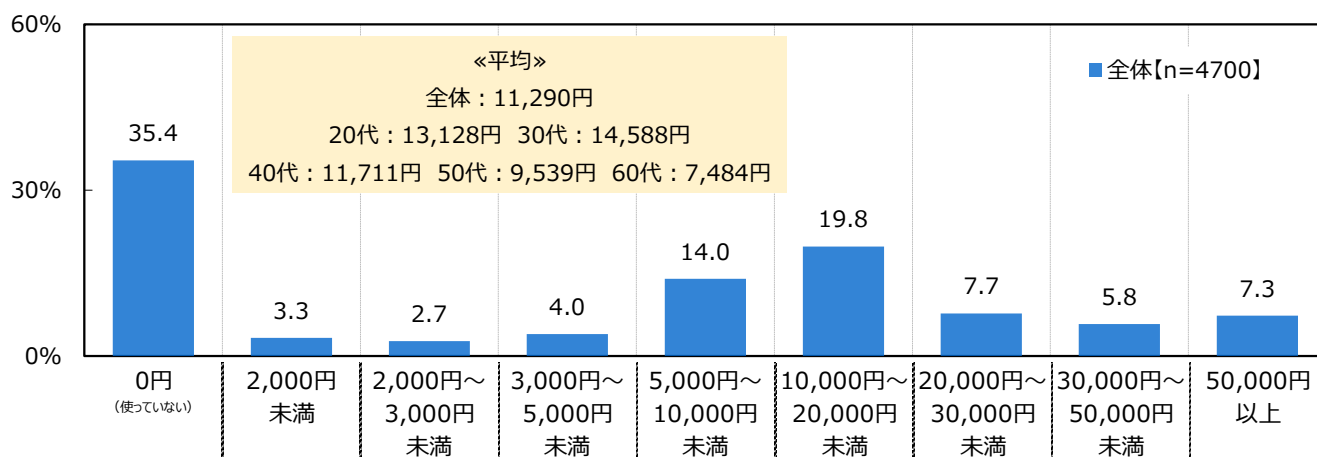
◆健康増進のために使っているお金（1カ月あたり）（数値入力形式）



ストレス発散に使っているお金（1 カ月あたり）を聞いたところ、「0 円（使っていない）」（35.4%）に最も多くの回答が集まったほか、「5,000 円～10,000 円未満」（14.0%）や「10,000 円～20,000 円未満」（19.8%）にも回答が集まり、平均は 11,290 円でした。

年代別にみると、1 カ月でストレス発散に使っているお金の平均は、20代 13,128 円、30代 14,588 円、40代 11,711 円、50 代 9,539 円、60 代 7,484 円と、若年層で高くなりました。

◆ストレス発散に使っているお金（1カ月あたり）（数値入力形式）



都道府県別に平均をみると、“友人との交流に使っているお金”では1位は神奈川県（13,380円）、2位は秋田県（13,050円）、3位は和歌山県（12,910円），“旅行・レジャーに使っているお金”では1位は和歌山県（18,380円）、2位は奈良県（17,630円）、3位は岡山県（17,350円），“健康増進のために使っているお金”では1位は神奈川県（7,090円）、2位は東京都（6,930円）、3位は愛知県（6,820円），“ストレス発散に使っているお金”では1位は京都府（16,145円）、2位は東京都（15,850円）、3位は北海道（14,930円）でした。

◆友人との交流に使っているお金（1カ月あたり）の平均（数値入力形式）

各都道府県【n=100】

		平均			平均			平均			平均
1位	神奈川県	13,380円	12位	三重県	11,460円	24位	山形県	10,085円	36位	島根県	8,621円
2位	秋田県	13,050円	13位	大分県	11,300円	25位	大阪府	9,950円	37位	広島県	8,580円
3位	和歌山県	12,910円	14位	新潟県	11,270円	26位	静岡県	9,870円	38位	福井県	8,480円
4位	東京都	12,490円	15位	千葉県	11,230円	27位	鹿児島県	9,830円	39位	佐賀県	8,430円
5位	香川県	12,490円	16位	愛媛県	10,970円	28位	鳥取県	9,690円	40位	山口県	8,400円
6位	沖縄県	12,230円	17位	愛知県	10,900円	29位	滋賀県	9,288円	41位	高知県	7,995円
7位	宮城県	11,840円	18位	栃木県	10,710円	30位	福島県	9,229円	42位	岡山県	7,965円
8位	長崎県	11,830円	19位	兵庫県	10,471円	31位	熊本県	9,070円	43位	富山県	7,960円
9位	京都府	11,750円	20位	北海道	10,390円	32位	青森県	8,890円	44位	徳島県	7,770円
10位	奈良県	11,640円	21位	岐阜県	10,385円	33位	長野県	8,830円	45位	群馬県	7,145円
11位	埼玉県	11,502円	22位	茨城県	10,250円	34位	石川県	8,730円	46位	宮崎県	6,140円
			23位	山梨県	10,130円	35位	福岡県	8,690円	47位	岩手県	5,734円

◆旅行・レジャーに使っているお金（1カ月あたり）の平均（数値入力形式）

各都道府県【n=100】

		平均			平均			平均			平均
1位	和歌山県	18,380円	12位	香川県	14,610円	24位	熊本県	12,470円	36位	静岡県	10,700円
2位	奈良県	17,630円	13位	京都府	14,550円	25位	岐阜県	12,460円	37位	三重県	10,680円
3位	岡山県	17,350円	14位	島根県	14,100円	26位	神奈川県	12,450円	38位	鹿児島県	9,970円
4位	千葉県	16,575円	15位	栃木県	14,045円	27位	大分県	12,160円	39位	茨城県	9,810円
5位	福島県	16,355円	16位	北海道	14,040円	28位	秋田県	11,995円	40位	福岡県	9,785円
6位	高知県	15,970円	17位	長野県	13,800円	29位	宮城県	11,850円	41位	大阪府	9,330円
7位	沖縄県	15,485円	18位	埼玉県	13,775円	30位	青森県	11,710円	42位	宮崎県	8,710円
8位	山梨県	15,236円	19位	愛知県	13,740円	31位	群馬県	11,638円	43位	石川県	8,595円
9位	鳥取県	14,980円	20位	東京都	13,530円	32位	兵庫県	11,470円	44位	佐賀県	8,210円
10位	愛媛県	14,650円	21位	富山県	13,170円	33位	滋賀県	11,400円	45位	岩手県	7,750円
11位	新潟県	14,630円	22位	長崎県	13,160円	34位	山口県	11,350円	46位	広島県	6,535円
			23位	福井県	12,840円	35位	山形県	10,790円	47位	徳島県	6,350円

◆健康増進のために使っているお金（1カ月あたり）の平均（数値入力形式）

各都道府県【n=100】

		平均			平均			平均			平均
1位	神奈川県	7,090円	12位	長崎県	5,720円	24位	福井県	4,850円	36位	徳島県	3,798円
2位	東京都	6,930円	13位	京都府	5,625円	25位	滋賀県	4,848円	37位	鳥取県	3,740円
3位	愛知県	6,820円	14位	山形県	5,386円	26位	大分県	4,510円	38位	広島県	3,730円
4位	埼玉県	6,161円	15位	栃木県	5,305円	27位	熊本県	4,455円	39位	大阪府	3,695円
5位	新潟県	6,080円	16位	長野県	5,271円	28位	宮崎県	4,430円	40位	宮城県	3,620円
6位	鹿児島県	6,050円	17位	青森県	5,270円	29位	群馬県	4,425円		山口県	3,620円
7位	島根県	6,004円	18位	千葉県	5,187円	30位	岡山県	4,360円	42位	静岡県	3,260円
8位	香川県	5,915円	19位	沖縄県	5,162円	31位	高知県	4,020円	43位	和歌山県	3,249円
9位	山梨県	5,900円	20位	福岡県	5,125円	32位	福島県	3,980円	44位	三重県	3,083円
10位	岩手県	5,845円	21位	奈良県	5,043円	33位	石川県	3,950円	45位	茨城県	3,010円
11位	秋田県	5,725円	22位	兵庫県	5,015円	34位	岐阜県	3,930円	46位	佐賀県	2,960円
			23位	愛媛県	4,865円	35位	北海道	3,830円	47位	富山県	2,870円

◆ストレス発散に使っているお金（1カ月あたり）の平均（数値入力形式）

各都道府県【n=100】

		平均			平均			平均			平均
1位	京都府	16,145円	12位	千葉県	12,544円	24位	茨城県	10,580円	36位	岐阜県	9,930円
2位	東京都	15,850円	13位	和歌山県	12,440円	25位	鳥取県	10,580円	37位	滋賀県	9,928円
3位	北海道	14,930円	14位	栃木県	11,800円	26位	長崎県	10,470円	38位	山形県	9,746円
4位	岩手県	14,370円	15位	熊本県	11,738円	27位	兵庫県	10,260円	39位	香川県	9,745円
5位	秋田県	14,320円	16位	大阪府	11,625円	28位	青森県	10,252円	40位	山梨県	9,699円
6位	埼玉県	14,222円	17位	富山県	11,600円	29位	岡山県	10,250円	41位	新潟県	9,650円
7位	鹿児島県	14,020円	18位	神奈川県	11,010円	30位	宮城県	10,230円	42位	高知県	9,615円
8位	愛知県	13,768円	19位	広島県	10,920円	31位	長野県	10,201円	43位	佐賀県	9,570円
9位	沖縄県	13,665円	20位	福岡県	10,850円	32位	群馬県	10,181円	44位	福井県	9,535円
10位	奈良県	13,580円	21位	福島県	10,798円	33位	山口県	10,100円	45位	徳島県	9,530円
11位	愛媛県	12,760円	22位	大分県	10,770円	34位	宮崎県	10,048円	46位	静岡県	8,720円
			23位	三重県	10,700円	35位	石川県	9,995円	47位	島根県	7,390円

◆将来への不安について

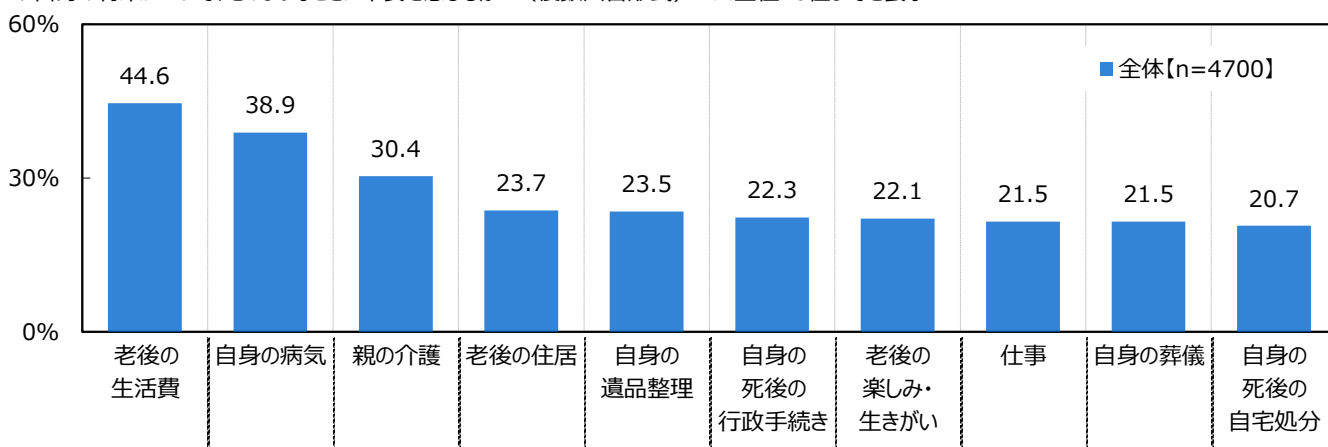
◆将来について不安を感じる事 TOP3 は「老後の生活費」「自身の病気」「親の介護」

20代男性では「仕事」、60代男性・60代女性では「自身の病気」が1位

将来に対する不安について質問しました。

全回答者（4,700名）に、自身の将来について、どのようなことに不安を感じるか聞いたところ、「老後の生活費」（44.6%）が最も高くなりました。次いで高くなったのは、「自身の病気」（38.9%）、「親の介護」（30.4%）、「老後の住居」（23.7%）、「自身の遺品整理」（23.5%）でした。

◆自身の将来について、どのようなことに不安を感じるか（複数回答形式） ※上位10位までを表示



性年代別にみると、多くの層で「老後の生活費」が1位となり、20代男性では「仕事」が1位、60代男性と60代女性では「自身の病気」が1位でした。また、20代女性と30代女性では「妊娠・出産のリミット」が上位に挙がりました。

◆自身の将来について、どのようなことに不安を感じるか（複数回答形式） ※上位5位までを表示

年代性別	不安を感じる事	割合 (%)
20代男性 【n=470】	1位 仕事	31.5
	2位 老後の生活費	24.3
	3位 自身の病気	21.5
	親の介護	21.5
	5位 老後の楽しみ・生きがい	19.8
30代男性 【n=470】	1位 老後の生活費	33.6
	2位 自身の病気	29.1
	親の介護	29.1
	4位 仕事	23.8
	5位 老後の楽しみ・生きがい	22.1
40代男性 【n=470】	1位 老後の生活費	43.6
	2位 自身の病気	38.3
	3位 親の介護	30.4
	4位 老後の住居	25.1
	5位 自身の死後の行政手続き	24.7
50代男性 【n=470】	1位 老後の生活費	45.3
	2位 自身の病気	40.2
	3位 親の介護	34.5
	4位 老後の住居	29.4
	5位 自身の葬儀	26.8
60代男性 【n=470】	1位 自身の病気	51.5
	2位 老後の生活費	41.3
	3位 自身の遺品整理	28.3
	4位 自身の葬儀	26.6
	5位 自身の死後の行政手続き	24.3
20代女性 【n=470】	1位 老後の生活費	37.2
	2位 仕事	36.2
	3位 妊娠・出産のリミット	35.1
	4位 親の介護	32.3
	5位 自身の病気	28.9
30代女性 【n=470】	1位 老後の生活費	53.2
	2位 親の介護	42.1
	3位 自身の病気	35.3
	4位 仕事	32.1
	5位 妊娠・出産のリミット	31.5
40代女性 【n=470】	1位 老後の生活費	59.8
	2位 自身の病気	44.0
	3位 親の介護	42.1
	4位 老後の住居	37.2
	5位 自身の遺品整理	32.1
50代女性 【n=470】	1位 老後の生活費	63.0
	2位 自身の病気	46.4
	3位 親の介護	37.4
	自身の遺品整理	37.4
	5位 自身の死後の行政手続き	34.3
60代女性 【n=470】	1位 自身の病気	53.2
	2位 老後の生活費	44.7
	3位 自身の遺品整理	38.7
	4位 自身の死後の自宅処分	29.1
	5位 自身の死後の行政手続き	27.0
20代女性 【n=470】	恋活・婚活	28.9

・自身の終活として将来的に行いたいこと・行ったこと

「持ち物の整理」がダントツ、2位「自分の財産を把握」3位「老後のライフプランを考える」

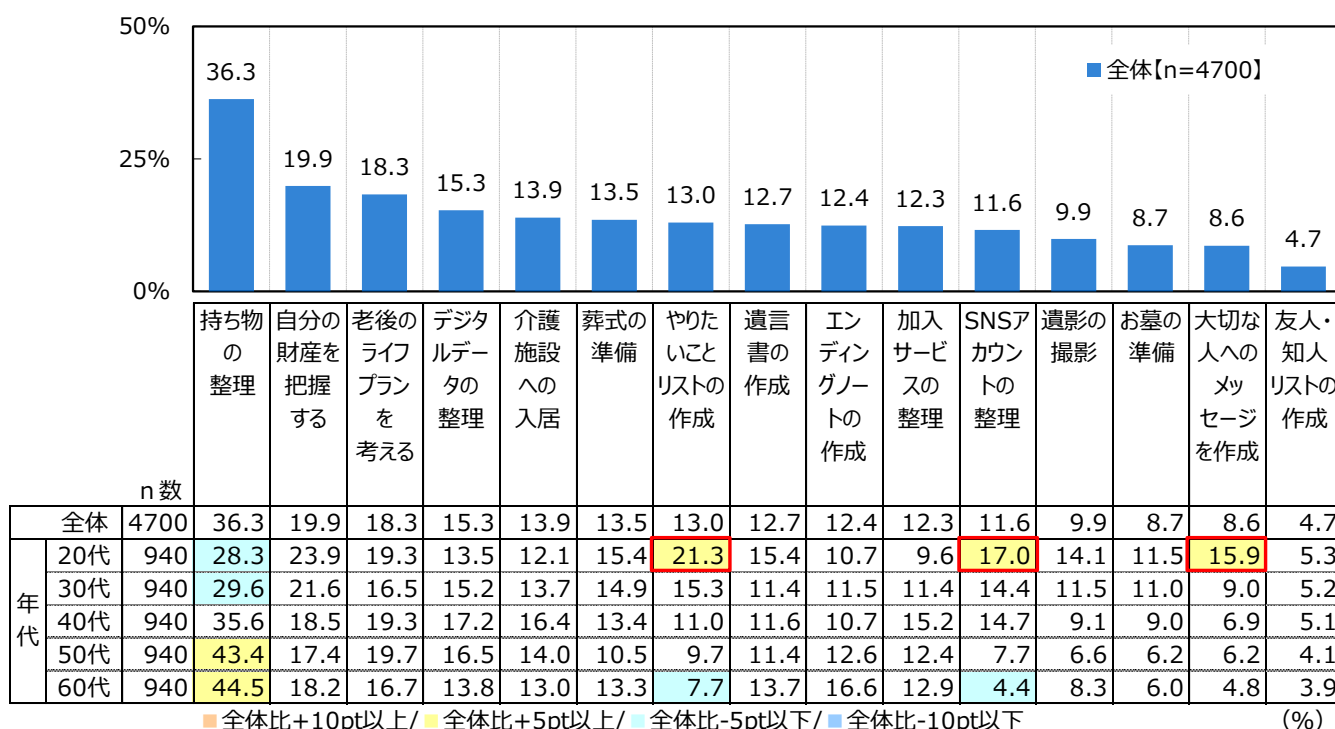
20代では「やりたいことリストの作成」「SNSアカウントの整理」「大切な人へのメッセージを作成」が高い結果に

終活に取り組むことで、老後に対する不安を解消したり和らげたりすることができます。

全回答者（4,700名）に、自身の終活として、将来的に行いたいこと（または行ったこと）を聞いたところ、「持ち物の整理」（36.3%）が突出して高くなりました。遺された人の負担を減らすために、生前整理に取り組んでおきたいと考えている人が多いようです。次いで高くなったのは、「自分の財産を把握する」（19.9%）、「老後のライフプランを考える」（18.3%）、「デジタルデータの整理」（15.3%）、「介護施設への入居」（13.9%）でした。

年代別にみると、20代では「やりたいことリストの作成」（21.3%）や「SNSアカウントの整理」（17.0%）、「大切な人へのメッセージを作成」（15.9%）が全体と比べて5ポイント以上高くなりました。20代には、終活として取り組むことをリスト化したり、大切な人へ伝えたいメッセージを作成したりすることのほか、SNSへの投稿で改めて読み返してみたら恥ずかしいと感じた投稿を削除したり、サブアカウントや裏アカウントを整理したりしておきたいと考える、デジタル終活志向を持つ人が多いのではないのでしょうか。

◆自身の終活として、将来的に行いたいこと（または行ったこと）（複数回答形式） ※上位15位までを表示



◆“おひとりさまあるある”について

・“おひとりさまあるある” 1位「ふと将来が不安になることがある」

2位「体調を崩したときは隣に誰かいてほしいと思う」3位「つい無駄遣いをしてしまう」

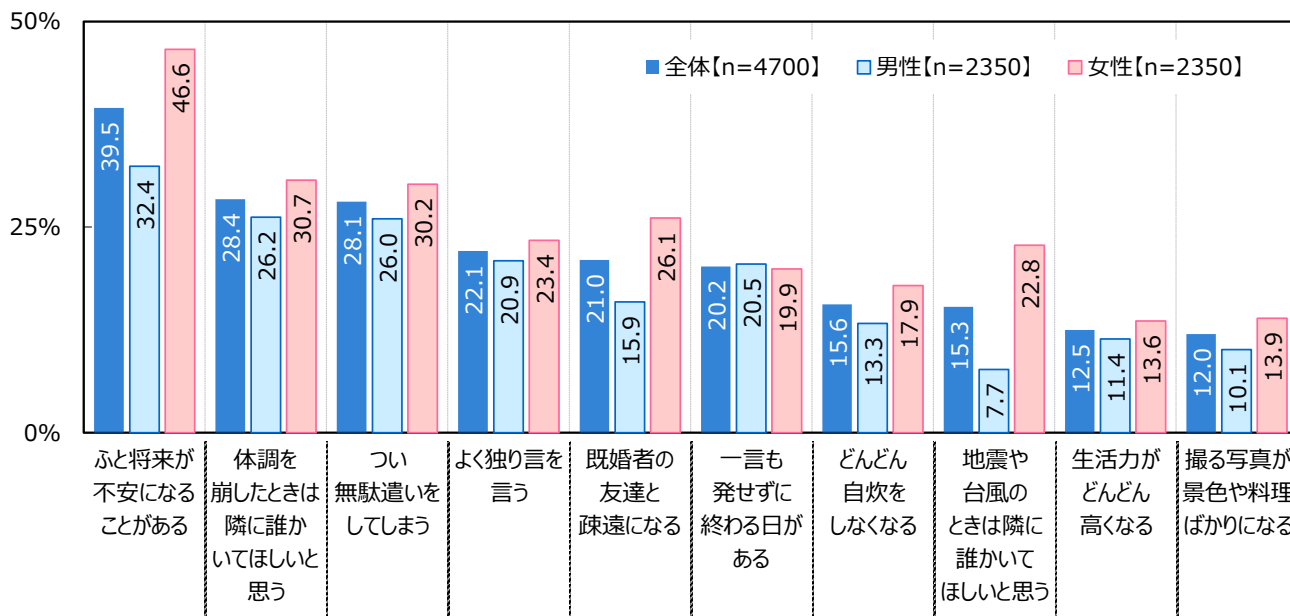
女性では「地震や台風ときは隣に誰かいてほしいと思う」が高い割合に

“おひとりさまあるある”について質問しました。

全回答者（4,700名）に、ひとりでの行動・暮らしに関して、自身にあてはまることのある特徴・経験・振る舞いを聞いたところ、「ふと将来が不安になることがある」（39.5%）が最も高くなりました。自身の将来について考えたときに、強い不安感に襲われた経験があるという人が多いようです。次いで高くなったのは、「体調を崩したときは隣に誰かいてほしいと思う」（28.4%）、「つい無駄遣いをしてしまう」（28.1%）、「よく独り言を言う」（22.1%）、「既婚者の友達と疎遠になる」（21.0%）、「一言も発せずに終わる日がある」（20.2%）、「どんどん自炊をしなくなる」（15.6%）でした。

男女別にみると、女性では「地震や台風ときは隣に誰かいてほしいと思う」が22.8%と、男性（7.7%）と比べて15ポイント以上高くなりました。女性では、“結婚＝幸せ”ではないと思う人の割合や結婚しないと思う人の割合が男性と比べて高い傾向がありました。結婚や結婚制度、結婚生活に対し消極的な姿勢や考えでいながらも、たとえば自然災害発生時など日常が脅かされるときには、ひとりであるのは心細く感じ誰かにそばにいてほしいと思う女性が多いのではないのでしょうか。

◆ひとりでの行動・暮らしに関して、自身にあてはまることのある特徴・経験・振る舞い（複数回答形式） ※上位10位までを表示



◆“おひとりさま”と芸能人

・おひとりさま（独身）生活を楽しんでいると思う芸能人

1位「明石家さんまさん」2位「今田耕司さん」3位「天海祐希さん」

最後に、“おひとりさま”をテーマにイメージに合うと思う芸能人について質問しました。

全回答者（4,700名）に、おひとりさま（独身）生活を楽しんでいると思う芸能人を聞いたところ、1位「明石家さんまさん」（293名）、2位「今田耕司さん」（242名）、3位「天海祐希さん」（149名）、4位「久本雅美さん」（148名）、5位「中居正広さん」（125名）となりました。

理由をみると、1位の明石家さんまさんでは「いつも楽しそうに仕事をしている」（60代男性）や「悠々自適な生活をしていそう」（20代男性）、「独身生活を謳歌していそう」（40代女性）、2位の今田耕司さんでは「自由に生きていて楽しそう」（40代女性）や「独身を楽しんでいると公言していた」（20代女性）、「アローン会をネタにしている」（30代男性）、3位の天海祐希さんでは「第一線で活躍していて、イキイキと輝いて見える」（40代女性）や「自立していてカッコいい」（50代女性）、「独身生活を楽しんでいる気がする」（50代女性）といった回答がありました。

男女別にみると、男性回答では「明石家さんまさん」（200名）が1位、女性回答では「天海祐希さん」（135名）が1位でした。

年代別にみると、いずれの年代でも「明石家さんまさん」と「今田耕司さん」がTOP2に挙がりました。また、20代では「いとうあさこさん」と「大久保佳代子さん」が同数で3位でした。

◆おひとりさま（独身）生活を楽しんでいると思う芸能人（自由回答形式）

※全体と男女別の結果は上位10位、年代別の結果は上位5位までを表示

全体【n=4700】			男性【n=2350】			女性【n=2350】		
名	名	名	名	名	名	名	名	名
1位	明石家さんま	293	1位	明石家さんま	200	1位	天海祐希	135
2位	今田耕司	242	2位	今田耕司	168	2位	久本雅美	131
3位	天海祐希	149	3位	中居正広	71	3位	石田ゆり子	99
4位	久本雅美	148	4位	ヒロシ	22	4位	明石家さんま	93
5位	中居正広	125	5位	石田ゆり子	21	5位	いとうあさこ	84
6位	石田ゆり子	120	6位	マツコ・デラックス	19	6位	今田耕司	74
7位	いとうあさこ	90	7位	久本雅美	17	7位	大久保佳代子	61
8位	大久保佳代子	71	8位	天海祐希	14	8位	中居正広	54
9位	マツコ・デラックス	46	9位	坂上忍	11	9位	米倉涼子	31
10位	米倉涼子	37	10位	大久保佳代子	10	10位	マツコ・デラックス	27

20代【n=940】		30代【n=940】			
名	名	名	名		
1位	明石家さんま	47	1位	明石家さんま	49
2位	今田耕司	35	2位	今田耕司	43
3位	いとうあさこ	29	3位	中居正広	36
	大久保佳代子	29	4位	久本雅美	35
5位	天海祐希	22	5位	天海祐希	27

40代【n=940】		50代【n=940】		60代【n=940】				
名	名	名	名	名	名			
1位	今田耕司	68	1位	明石家さんま	67	1位	明石家さんま	77
2位	明石家さんま	53	2位	今田耕司	59	2位	今田耕司	37
3位	久本雅美	39	3位	天海祐希	44	3位	久本雅美	27
4位	石田ゆり子	34	4位	中居正広	35		天海祐希	27
5位	天海祐希	29	5位	石田ゆり子	31	5位	石田ゆり子	23

**・おひとりさま（独身）でいてほしかったと思う芸能人 男性回答 1位「新垣結衣さん」、女性回答 1位「福山雅治さん」
20代では「二宮和也さん」「櫻井翔さん」が TOP5 にランクイン**

おひとりさま（独身）でいてほしかったと思う芸能人を聞いたところ、1位「福山雅治さん」（170名）、2位「新垣結衣さん」（121名）、3位「岡村隆史さん」（102名）、4位「木村拓哉さん」（52名）、5位「松本人志さん」（46名）となりました。

理由をみると、1位の福山雅治さんでは「永遠にみんなの恋人でいてほしかった」（40代女性）や「独身で素敵な人の代表的な存在だった」（20代女性）、「世間では仕事を休んでしまうほどの“ロス”があった」（30代女性）、2位の新垣結衣さんでは「みんなのガッキーでいてほしかった」（60代女性）や「憧れだった」（20代男性）、「誰からも愛されていてファンが多く、特別感がある」（20代女性）、3位の岡村隆史さんでは「独身トークが好きだった」（40代男性）や「独身を売りにしていた」（20代男性）、「独身エピソードが聞けなくなる」（40代男性）といった回答がありました。

男女別にみると、男性回答では「新垣結衣さん」（87名）が1位、女性回答では「福山雅治さん」（116名）がダントツでした。“ガッキーロス”を経験した男性、“ましゃロス”を経験した女性が多いのではないのでしょうか。

年代別に1位をみると、20代では「新垣結衣さん」、30代では「新垣結衣さん」「福山雅治さん」、40代以上では「福山雅治さん」でした。また、20代では「二宮和也さん」が3位、「櫻井翔さん」が5位と、人気グループ“嵐”のメンバーが2人ランクインしました。

◆おひとりさま（独身）でいてほしかったと思う芸能人（自由回答形式）

※全体と男女別の結果は上位10位、年代別の結果は上位5位までを表示

全体【n=4700】			男性【n=2350】			女性【n=2350】		
名	名	名	名	名	名	名	名	名
1位	福山雅治	170	1位	新垣結衣	87	1位	福山雅治	116
2位	新垣結衣	121	2位	岡村隆史	77	2位	木村拓哉	37
3位	岡村隆史	102	3位	福山雅治	54	3位	新垣結衣	34
4位	木村拓哉	52	4位	松本人志	26	4位	二宮和也	27
5位	松本人志	46		有吉弘行	26	5位	佐々木蔵之介	26
6位	有吉弘行	42	6位	石原さとみ	20	6位	岡村隆史	25
7位	二宮和也	32	7位	木村拓哉	15	7位	松本人志	20
8位	佐々木蔵之介	31	8位	池田美優	9	8位	菅田将暉	16
9位	石原さとみ	30	9位	阿部寛	8		有吉弘行	16
10位	阿部寛	20		所ジョージ	8	10位	櫻井翔	15
	星野源	20						

20代【n=940】			30代【n=940】		
名	名	名	名	名	名
1位	新垣結衣	48	1位	新垣結衣	29
2位	福山雅治	23		福山雅治	29
3位	二宮和也	19	3位	岡村隆史	19
4位	有吉弘行	15	4位	木村拓哉	10
5位	櫻井翔	12	5位	有吉弘行	9

40代【n=940】			50代【n=940】			60代【n=940】		
名	名	名	名	名	名	名	名	名
1位	福山雅治	46	1位	福山雅治	47	1位	福山雅治	25
2位	岡村隆史	36	2位	岡村隆史	33	2位	新垣結衣	20
3位	新垣結衣	13	3位	松本人志	21	3位	木村拓哉	16
4位	松本人志	12	4位	新垣結衣	11	4位	浅野ゆう子	10
5位	有吉弘行	11		木村拓哉	11	5位	岡村隆史	7
							松本人志	7

注：本調査レポートの百分率表示は小数点第2位で四捨五入の丸め計算を行っているため、内訳の計と合計が一致しない場合や、内訳を合計しても100%とならない場合があります。

《調査概要》

- ◆調査タイトル : おひとりさまに関する調査 2022
- ◆調査対象 : ネットエイジアサーチのインターネットモニター会員を母集団とする
20歳～69歳の未婚男女
- ◆調査期間 : 2022年10月27日～11月9日
- ◆調査方法 : インターネット調査
- ◆調査地域 : 全国
- ◆有効回答数 : 4,700名（有効回答から、各都道府県で男女・年代が均等になるように抽出）
（内訳）

男性	女性	計
2,350	2,350	4,700

- ◆調査協力会社 : ネットエイジア株式会社

■■会社概要■■

- 会社名 : ジブラルタ生命保険株式会社 : The Gibraltar Life Insurance Co., Ltd.
- 本社所在地 : 〒100-8953 東京都千代田区永田町 2-13-10
- 代表者名 : 代表取締役社長 兼 CEO 添田 毅司（そえだ たけし）
- 営業開始 : 2001年4月3日
- 営業種目 : 個人保険、個人年金保険、団体保険、団体年金保険、再保険



**本ニュースリリースの内容の転載にあたりましては、
「ジブラルタ生命調べ」と付記のうえご使用いただきますよう、お願い申し上げます。**

■本リリースに関するお問い合わせ先

ジブラルタ生命保険株式会社 広報チーム 【Tel】 03-5501-6563